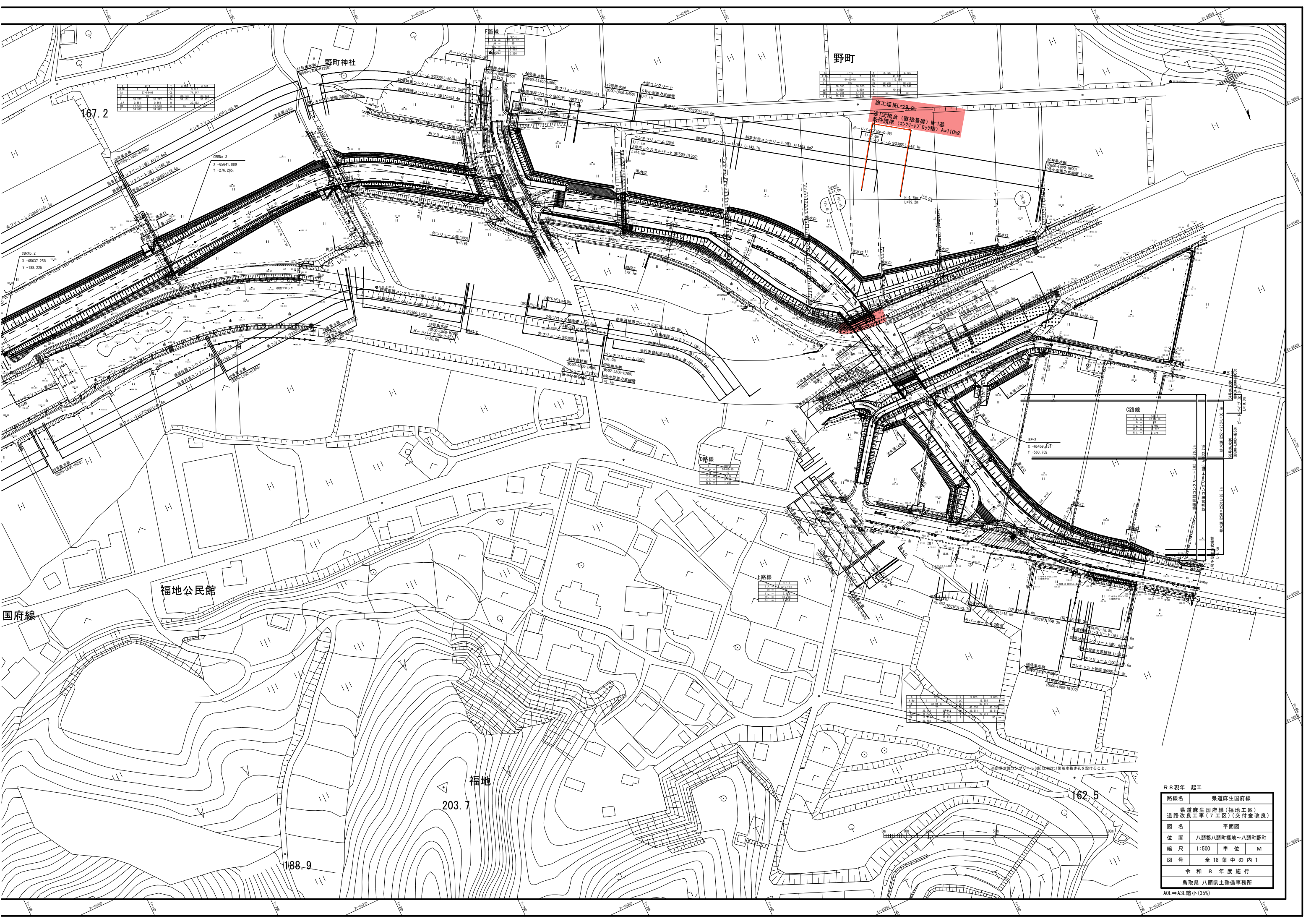




167.2

国府線

福地公民館

福地

203.7

188.9

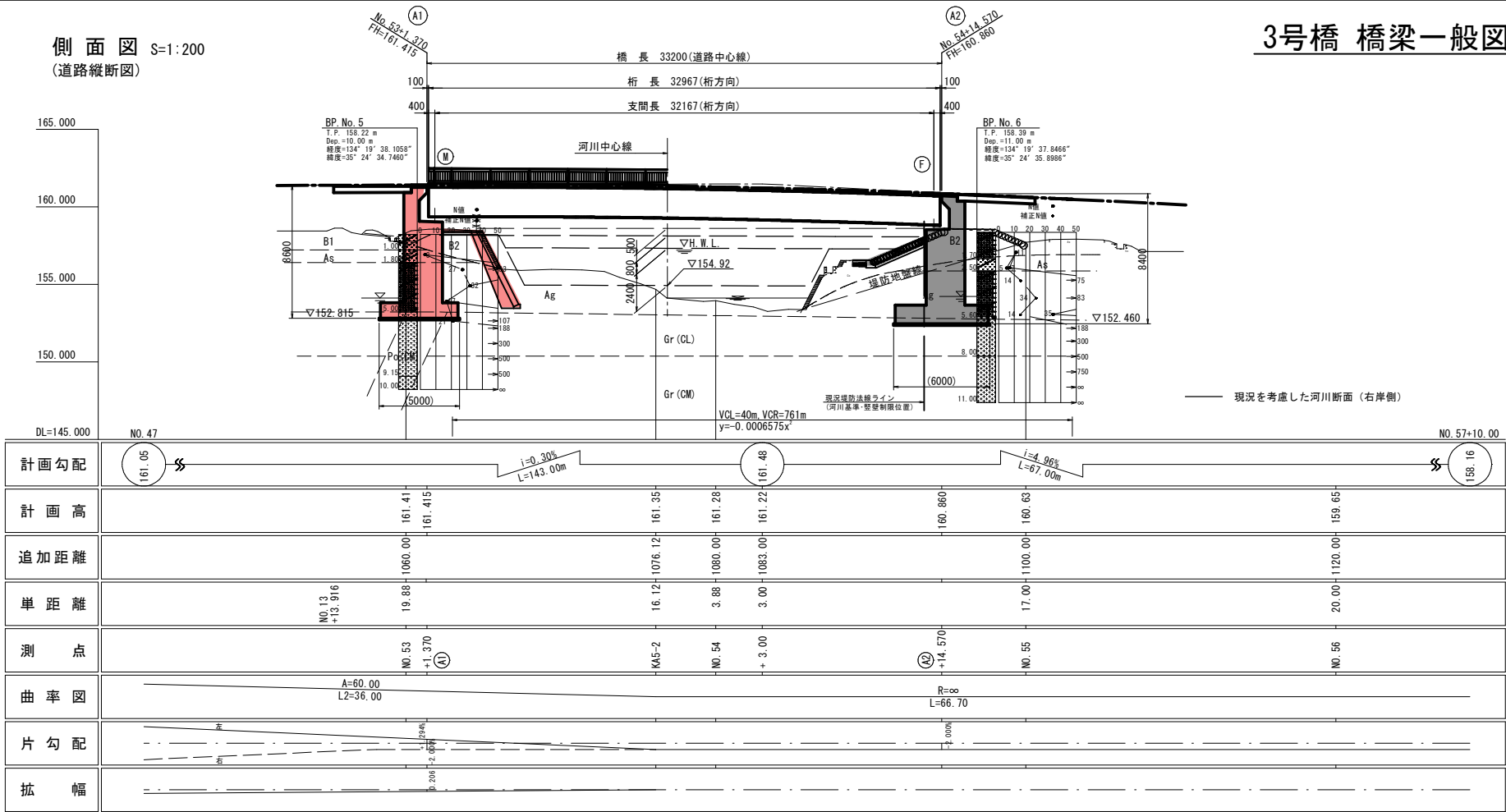
野町

162.5

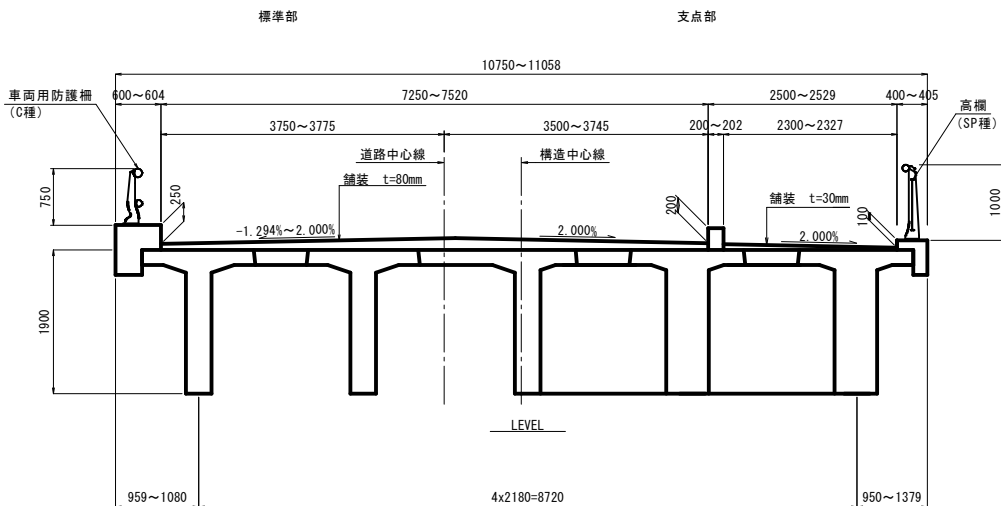
R8 現年 起工	
路線名	県道麻生国府線
県道麻生国府線(福地工区)道路改良工事(7工区)(交付金改良)	
図名	平面図
位置	八頭郡八頭町福地～八頭町野町
縮尺	1:500
単位	M
図号	全18葉中の内1
令和8年度施行	
鳥取県八頭県土整備事務所	
A0L⇒A3L縮小(35%)	

3号橋 橋梁一般図

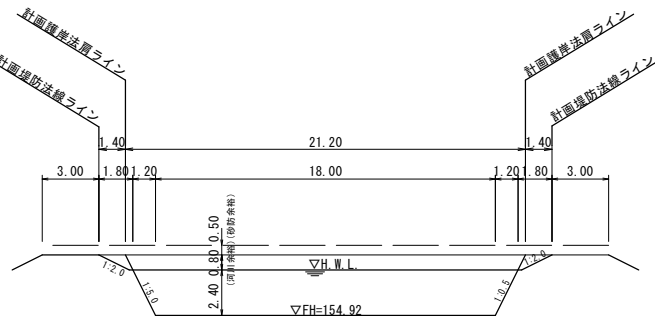
側面図 S=1:200
(道路縦断面図)



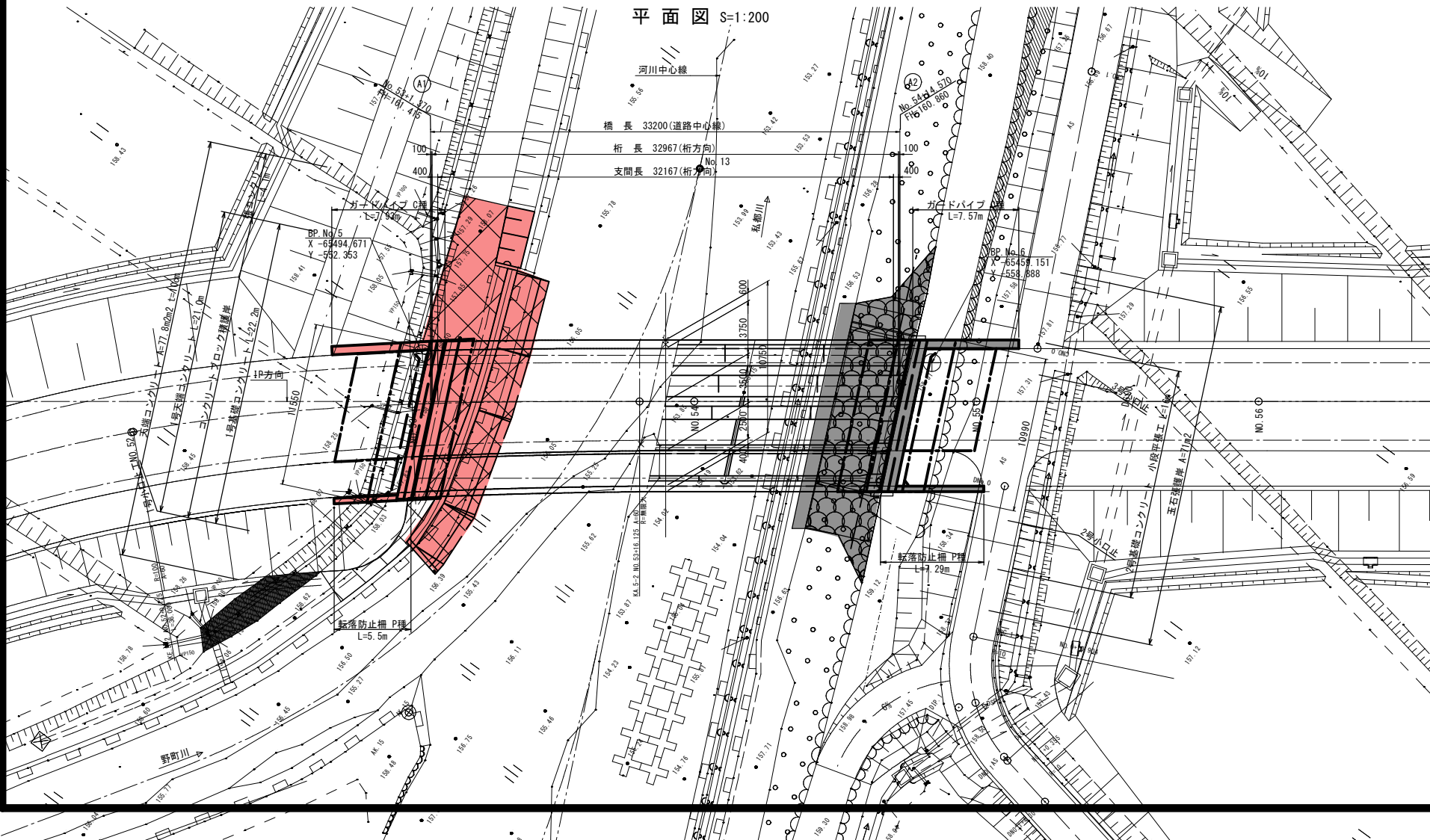
断面図 S=1:50



河川断面図 S=1:200



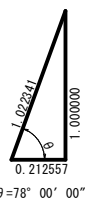
平面図 S=1:200



設計条件

路線名	県道麻生国府線	
道路規格	第3種第4級	
設計荷重	B活荷重	
耐震条件	重要度	A種
	耐荷性能	耐荷性能Ⅰ
	地域区分	A2区分(鳥取県東部)
	橋長	33.200m(道路中心線上)
桁長	32.967m(桁方向)	
支間長	32.167m(桁方向)	
斜角	左78°(IP方向に対して)	
幅員	有効幅員	車道部:7.250~7.520m,歩道部:2.500~2.529m
	全幅	10.750~11.058m
平面線形	クロソイド(A=60)~直線	
横断勾配	左1.294%上り勾配~2.00%下り勾配 右2.00%下り勾配	
縦断勾配	0.30%上り勾配~4.96%下り勾配(VCL区間)	
雪荷重	1.0kN/m2	
添架物	-	
形式	上部工	PCポストテンションT桁橋
	A1橋台	逆T式橋台+直接基礎
	A2橋台	逆T式橋台+直接基礎
水平震度	上部工	kh=0.20
	A1橋台	土砂-土圧 khg=0.16 躯体 kh=0.20
	A2橋台	土砂-土圧 khg=0.16 躯体 kh=0.20
適用示方書	道路橋示方書 同解説(H29.11)各編	

斜比
(道路中心)

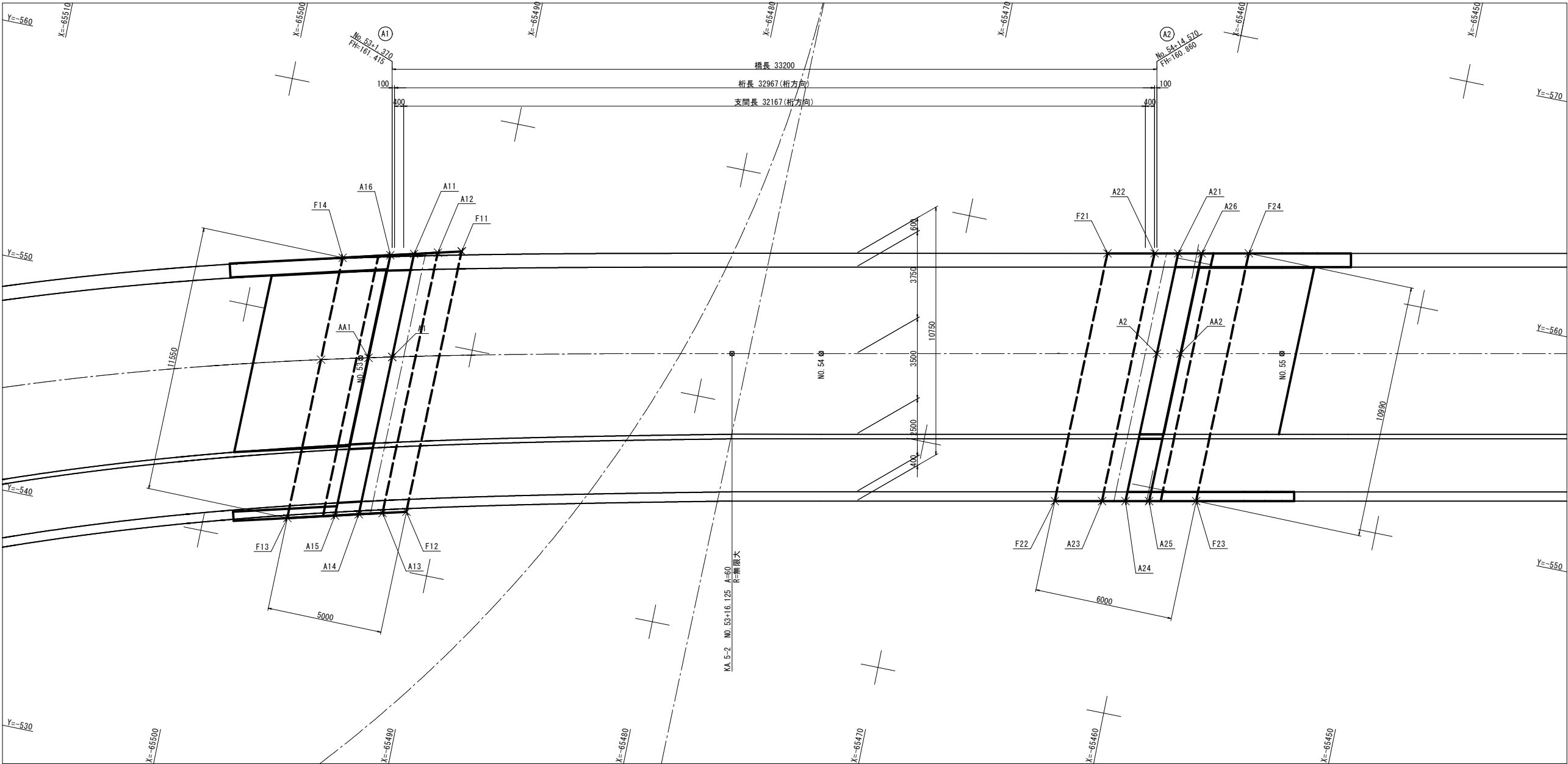


※高欄と転落防止欄間はすり抜け防止のため150mm以内となるように設置すること。必要に応じて袖ビームの設置を検討すること。

R8現年 起工

路線名	県道麻生国府線		
県道麻生国府線(福地工区) 道路改良工事(7工区)(交付金改良)			
図名	3号橋 橋梁一般図		
位置	八頭郡八頭町野町		
縮尺	図示	単位	M, mm
図号	全 18 葉 中 の 内 2		
令和 8 年 度 施 行			
鳥取県 八頭県土整備事務所			

下部工座標図 S=1:100



道路中心座標

記号	測点	X座標	Y座標
2071	NO. 53	-65494. 680	-548. 704
2072	KA. 5-2	-65478. 916	-552. 093
2073	NO. 54	-65475. 118	-552. 862
2074	NO. 55	-65455. 515	-556. 829

A1橋台座標値

	記号	X座標	Y座標
道中 路心	A1	-65493. 347	-549. 020
	AA1	-65494. 350	-548. 783
躯体	A11	-65493. 303	-553. 590
	A12	-65492. 300	-553. 849
	A13	-65492. 413	-542. 299
	A14	-65493. 415	-542. 041
	A15	-65494. 418	-541. 783
	A16	-65494. 305	-553. 332
底版	F11	-65491. 298	-554. 107
	F12	-65491. 410	-542. 557
	F13	-65496. 423	-541. 266
	F14	-65496. 310	-552. 816

A2橋台座標値

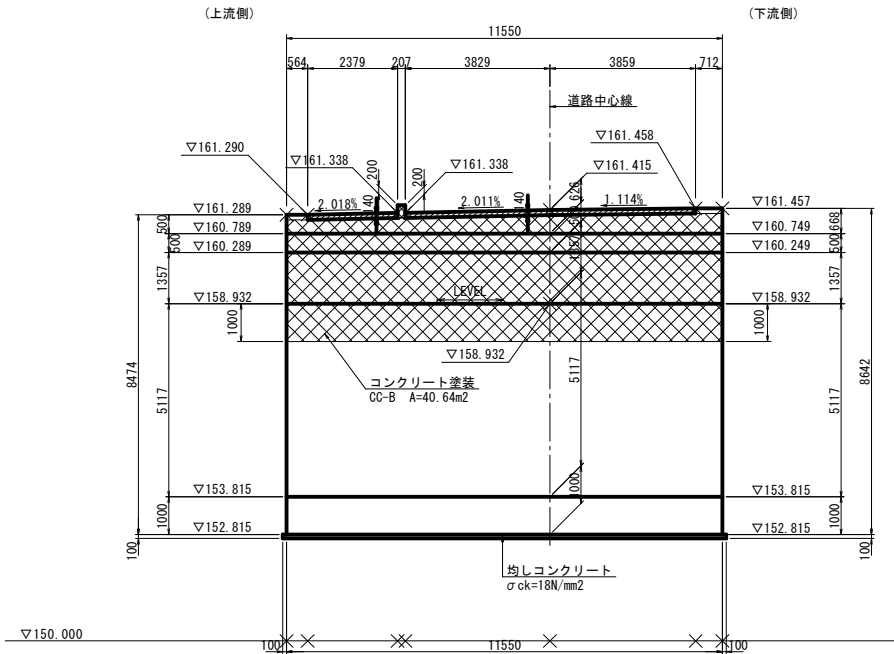
	記号	X座標	Y座標
道中 路心	A2	-65460. 838	-555. 752
	AA2	-65459. 836	-555. 954
躯体	A21	-65460. 795	-560. 199
	A22	-65461. 797	-559. 996
	A23	-65461. 904	-549. 006
	A24	-65460. 902	-549. 209
	A25	-65459. 900	-549. 412
	A26	-65459. 792	-560. 401
底版	F21	-65463. 801	-559. 590
	F22	-65463. 908	-548. 601
	F23	-65457. 895	-549. 817
	F24	-65457. 788	-560. 807

R 8 現年 起工

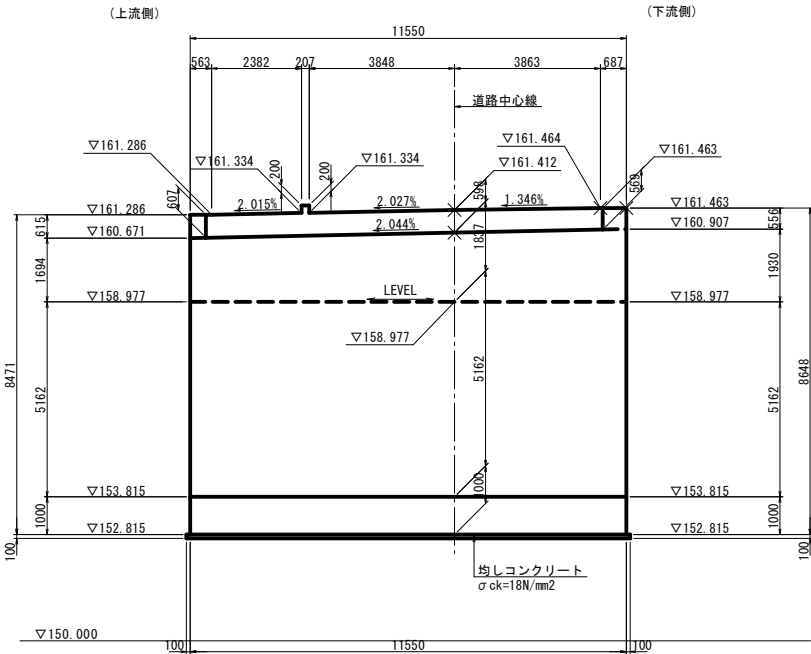
路線名	県道麻生国府線		
県道麻生国府線(福地工区) 道路改良工事(7工区)(交付金改良)			
図 名	3号橋 下部工座標図		
位 置	八頭郡八頭町野町		
縮 尺	1:100	単 位	M
図 号	全 18 葉 中 の 内 3		
令 和 8 年 度 施 行			
鳥取県 八頭県土整備事務所			

3号橋 A1橋台構造図（その1） S=1:100

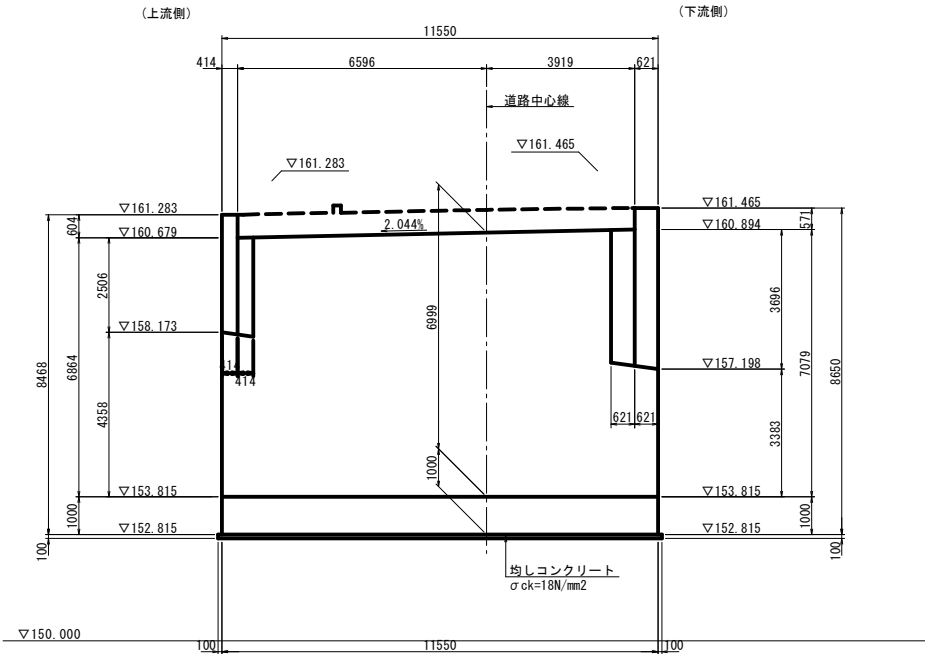
正面図
1 - 1



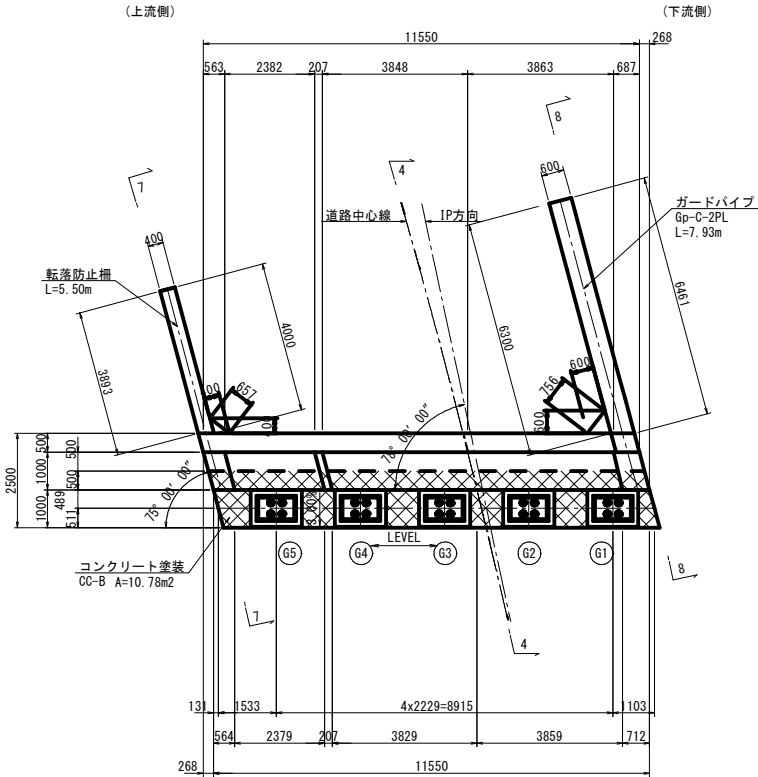
胸壁背面図
2 - 2



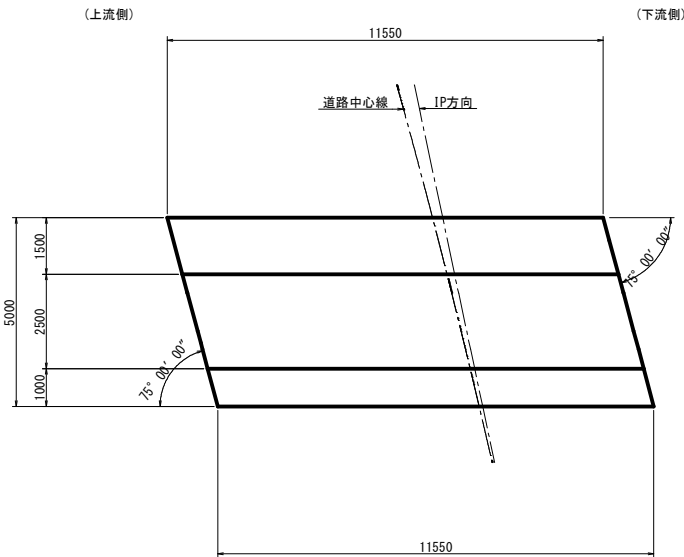
縦壁背面図
3 - 3



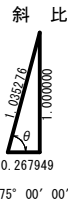
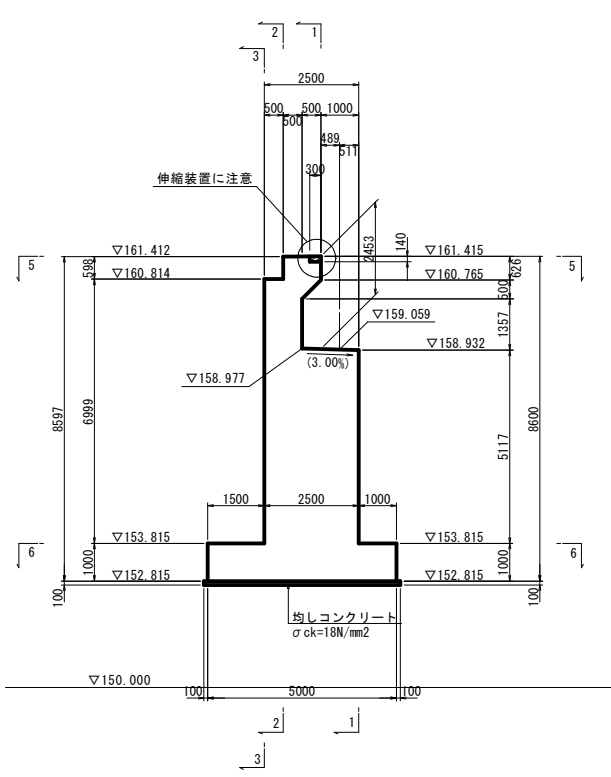
縦壁平面図
5 - 5



底板平面図
6 - 6



断面図
4 - 4



使用材料

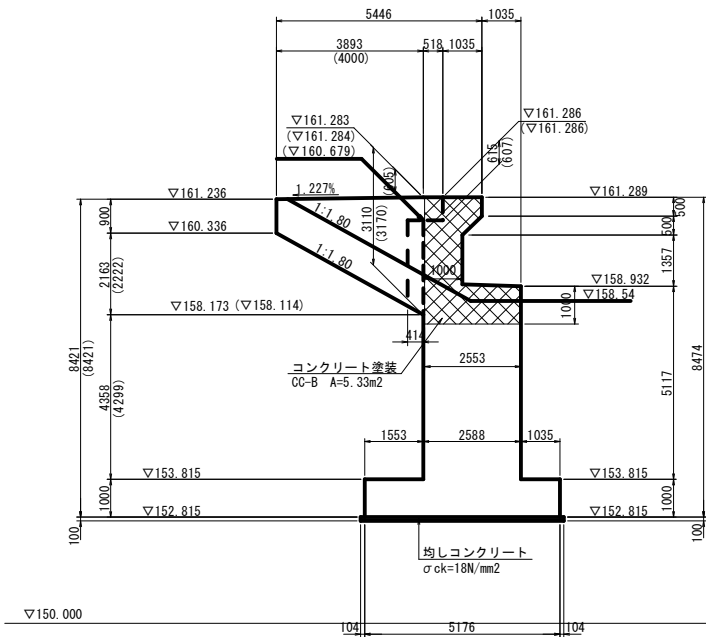
名 称	規 格	摘 要
コンクリート	σck=24N/mm2	
鉄 筋	SD345	
均しコンクリート	σck=18N/mm2	

R 8 現年 起工

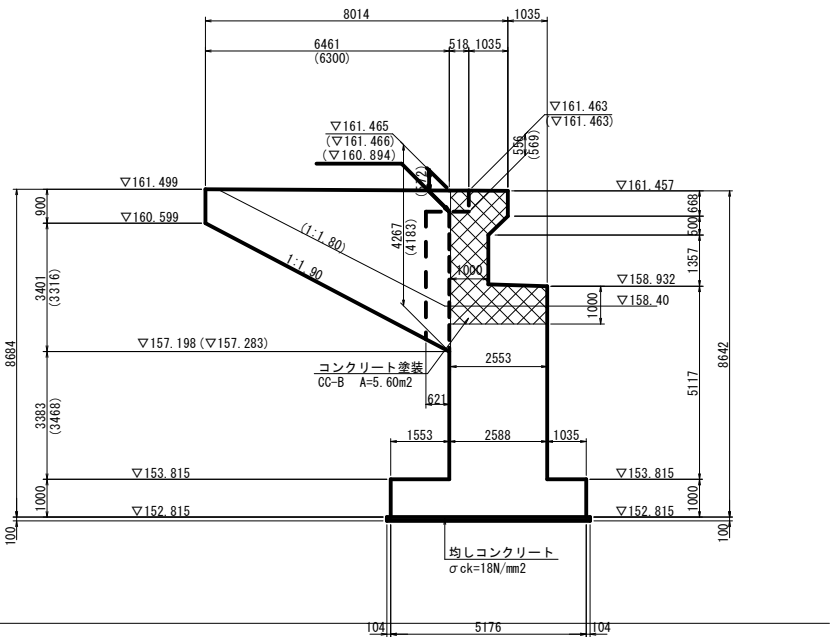
路線名	県道麻生国府線		
県道麻生国府線(福地工区) 道路改良工事(7工区)(交付金改良)			
図 名	3号橋 A1橋台構造図 (その1)		
位 置	八頭郡八頭町野町		
縮 尺	1:100	単 位	MM
図 号	全 18 葉 中 の 内 4		
令和 8 年度 施 行			
鳥取県 八頭県土整備事務所			

3号橋 A1橋台構造図（その2）S=1:100

上流側ウイング
7 - 7



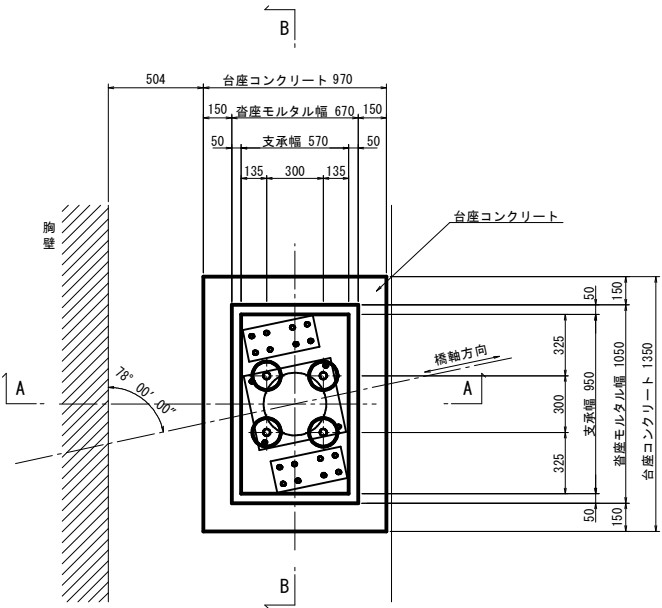
下流側ウイング
8 - 8



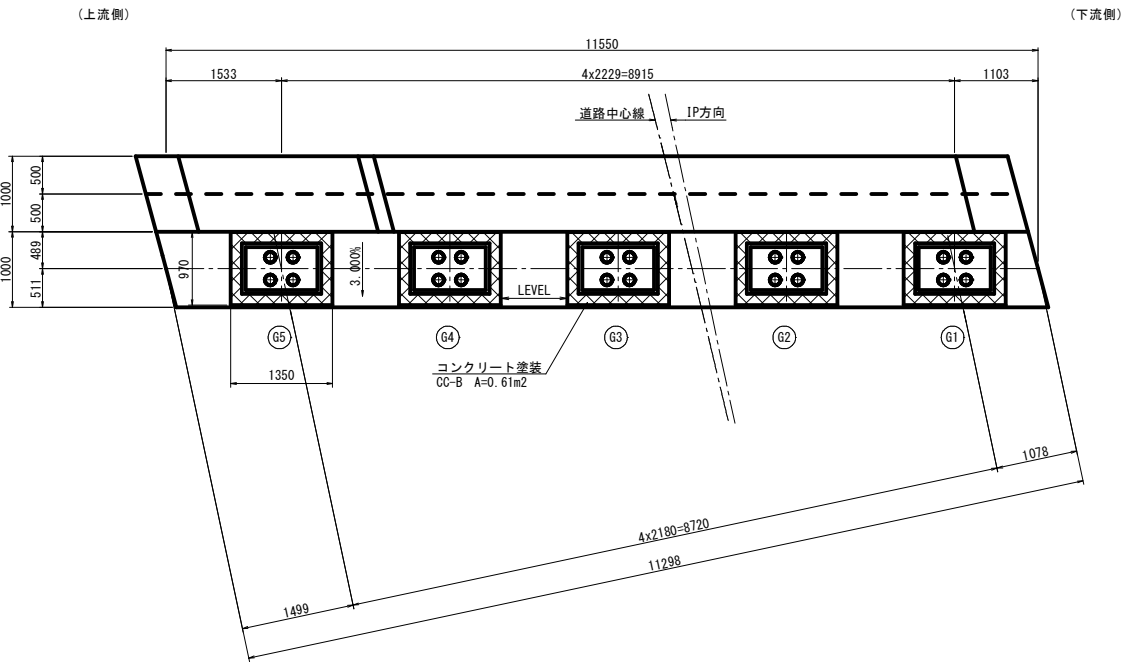
※ () 内はウイング内側寸法を示す。

平面図

支承部詳細図 S=1:20



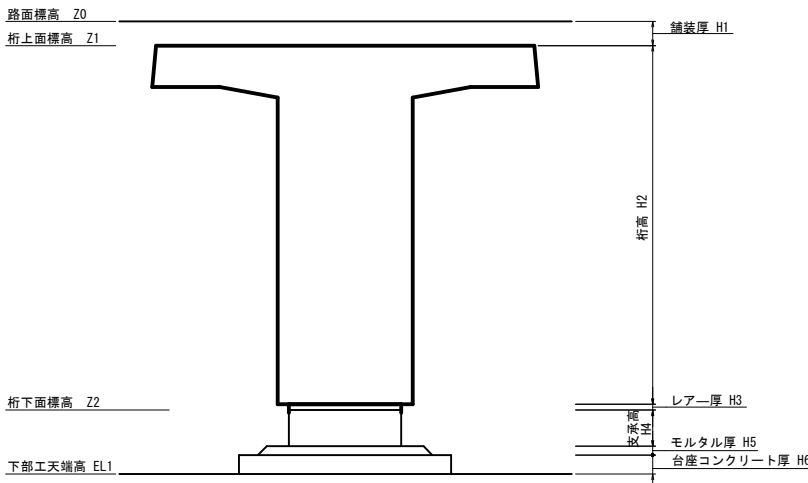
支承平面図 S=1:50



支承部計画高表

		S1 (Mov)			(m)
		G5	CL	G1	
路面標高	Z0	161.311	161.417	161.452	
舗装厚	H1	0.053	0.177	0.225	
桁上面標高	Z1	161.258	-	161.227	
桁高	H2	1.900	-	1.900	
レアー厚	H3	0.030	-	0.030	
桁下面標高	Z2	159.328	-	159.297	
支承高	H4	0.220	-	0.220	
モルタル厚	H5	0.030	-	0.030	
台座コンクリート厚	H6	0.131	-	0.100	
下部工天端高	EL1	158.947	158.947	158.947	
橋座勾配		LEVEL (支承線方向)			

凡例



台座コンクリート構造高表

	G1	G2	G3	G4	G5	(mm)
h1	100	108	116	123	131	
h2	85	93	101	108	116	
h3	115	123	131	138	146	

注) コンクリート面はコンクリート塗装を行うこと。

R 8 現年 起工

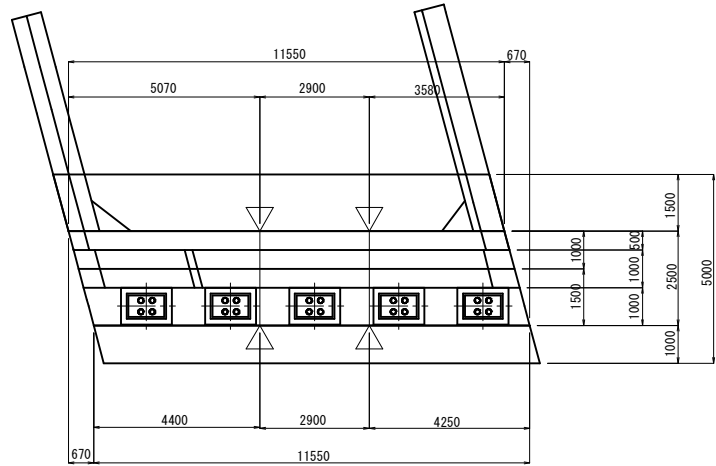
路線名	県道麻生国府線		
県道麻生国府線(福地工区) 道路改良工事(7工区)(交付金改良)			
図 名	3号橋 A1橋台構造図 (その2)		
位 置	八頭郡八頭町野町		
縮 尺	図示	単 位	MM
図 号	全 18 葉 中 の 内 5		
令和 8 年度 施行			
鳥取県 八頭県土整備事務所			

3号橋 A1橋台構造図（その3）

誘発目地参考図

配置平面図 S = 1 / 2 0 0

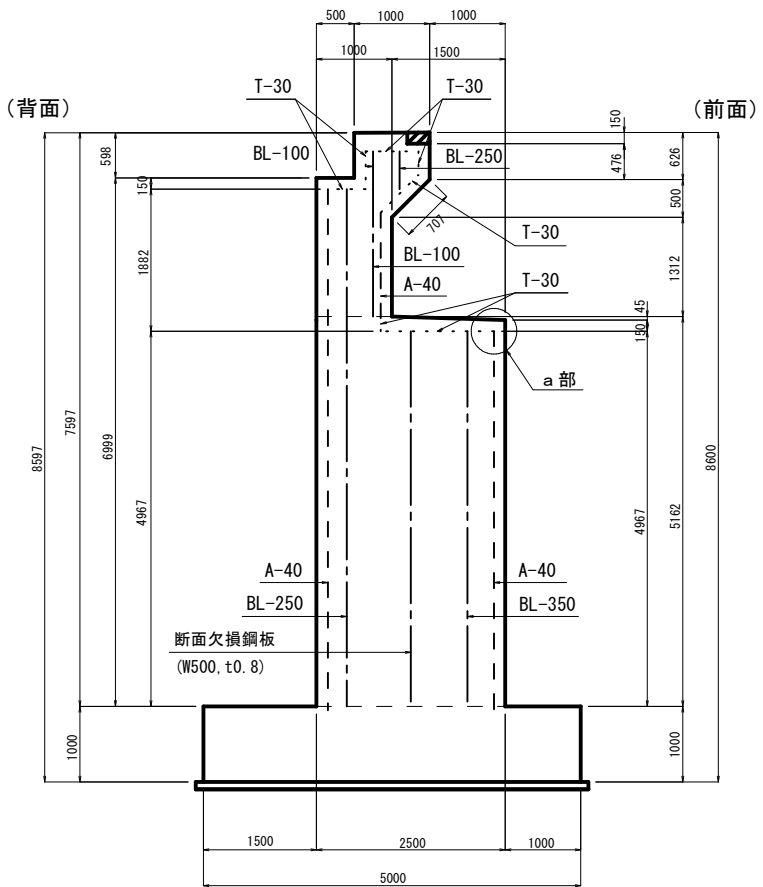
▽ * 誘発目地設置位置



断面図 S = 1 / 1 0 0

※ 後打ちコンクリート

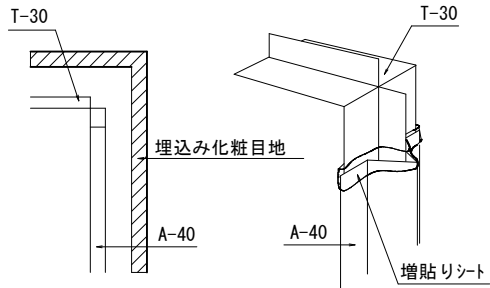
※ 高さ寸法は標準断面値



a 部 詳細図 (A 部材と T 部材接続)

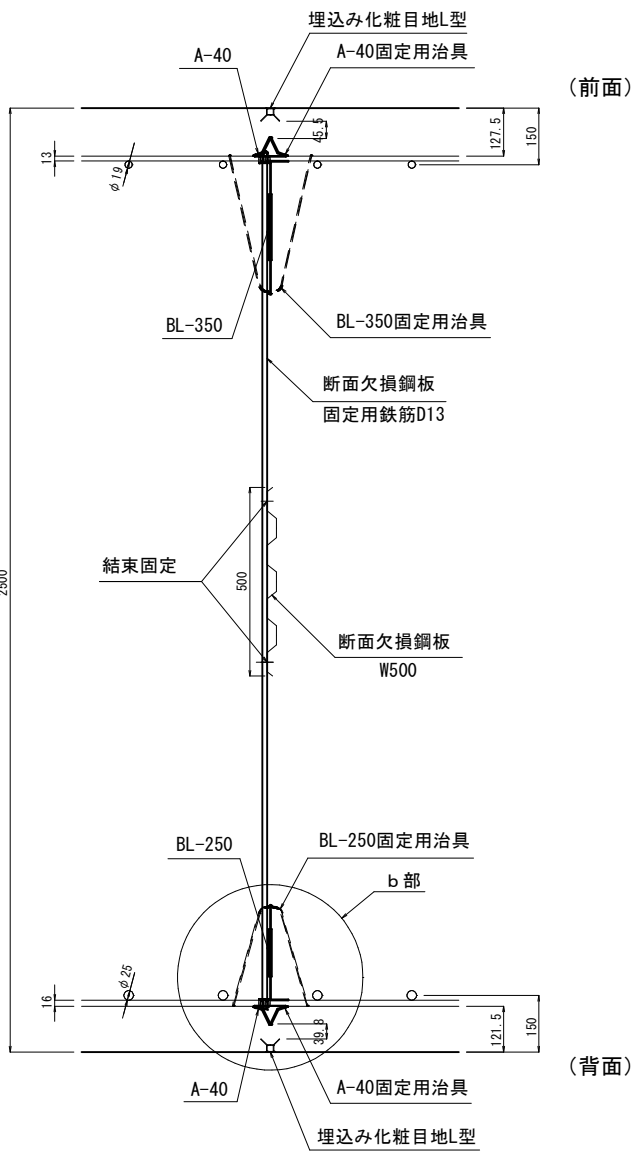
S = 1 / 2 0

* T 部材を5cm以上折り曲げ、
壁のA-40とラップさせ、
隙間は増し貼リシートで覆う。



縦壁部 水平断面図

S = 1 / 2 0

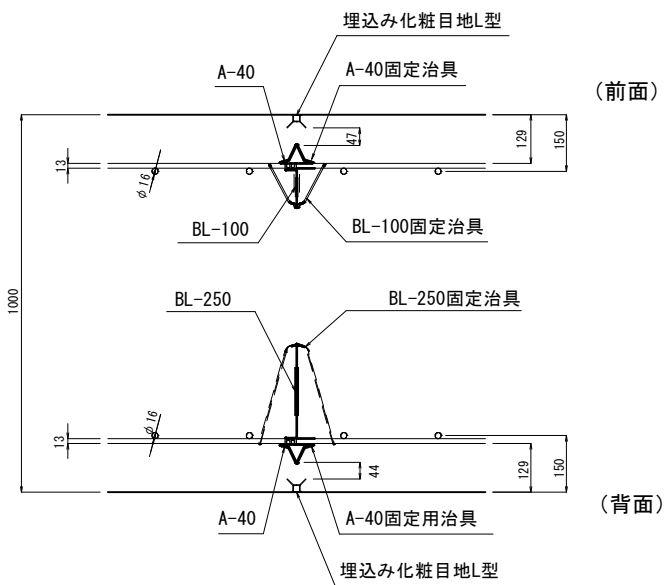


(前面)

(背面)

パラペット部 水平断面図

S = 1 / 2 0



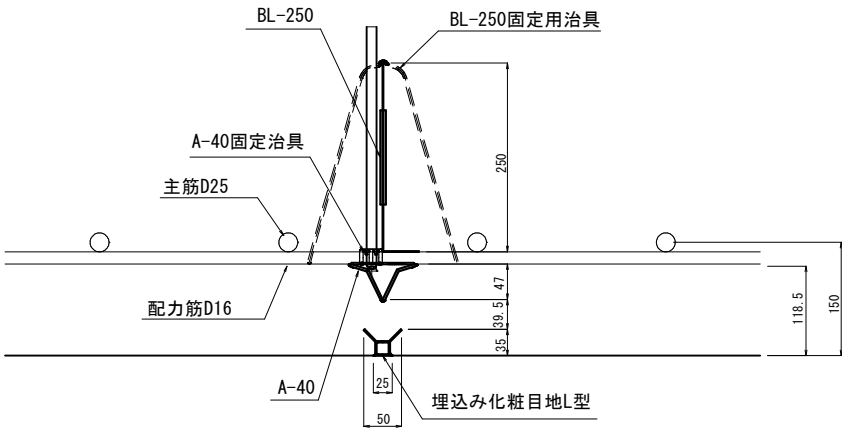
(前面)

(背面)

※ 断面欠損率 = 5 0 . 0 %

b 部 詳細図

S = 1 / 1 0



※ 断面欠損率 = 5 0 . 0 %

数量表 (m)

品 番	1箇所当り	箇所数	合計数量
A-40	13.29	2	26.58
A-40固定治具 (D13~D16用)	40 (個)	2	80 (個)
T-30	4.57	2	9.14
T-30固定治具 (D13~D16用)	14 (個)	2	28 (個)
BL-100	2.19	2	4.38
BL-100固定治具 (D13~D19用)	7 (個)	2	14 (個)
BL-250	7.35	2	14.70
BL-250固定治具 (D13~D19用)	23 (個)	2	46 (個)
BL-350	4.97	2	9.94
BL-350固定治具 (D13~D19用)	15 (個)	2	30 (個)
断面欠損鋼板W500	4.97	2	9.94
埋込み化粧目地L型	18.36	2	36.72

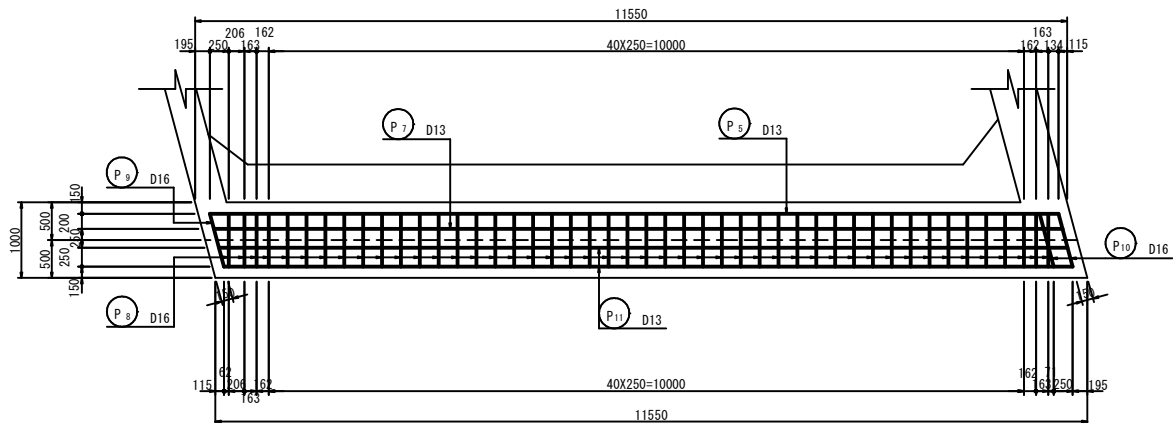
※ 施工上のポイント

- A部材用固定治具とBL部材用固定治具は配力筋に取付けて下さい。
(鉄筋径によって使用する固定治具が違いますので注意して下さい。)
- A部材用固定治具とBL部材用固定治具は3箇所/m程度設置して下さい。
(設置間隔が広いとコンクリート打設中に外れる可能性があります。)
- 埋込み化粧目地材は300mmピッチ程度で型枠に専用の無頭釘で打ち付けて下さい。
(専用の無頭釘はケースに同梱されてます。)
(釘穴に亀裂が発生し易いため端部から100mm以内には釘を打ちこまないで下さい。)
- A部材とBL部材は5cm以上ラップ、埋込み化粧目地材は突合わせて接続して下さい。
(A部材は同梱されている増貼リシートにて小口を塞いで下さい。)
- 止水性を重視する場合はA部材のみ底版に5cm埋め込んで下さい。
- 500mm以下のカット品や固定治具が1箇所しか設置できない場合は必要に応じて結束線で固定して下さい。
- 取付固定治具がやむを得ない事情で取付かない場合は、結束線固定して下さい。

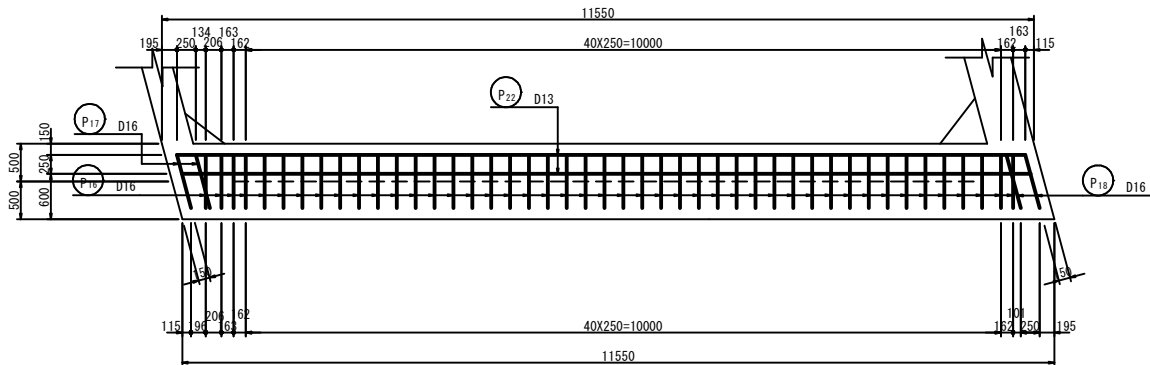
R 8 現 年 起 工

路線名	県道麻生国府線		
県道麻生国府線(福地工区) 道路改良工事(7工区)(交付金改良)			
図 名	3号橋 A1橋台構造図 (その3)		
位 置	八頭郡八頭町野町		
縮 尺	図示	単 位	MM
図 号	全 18 葉 中 の 内 6		
令和 8 年 度 施 行			
鳥取県 八頭県土整備事務所			

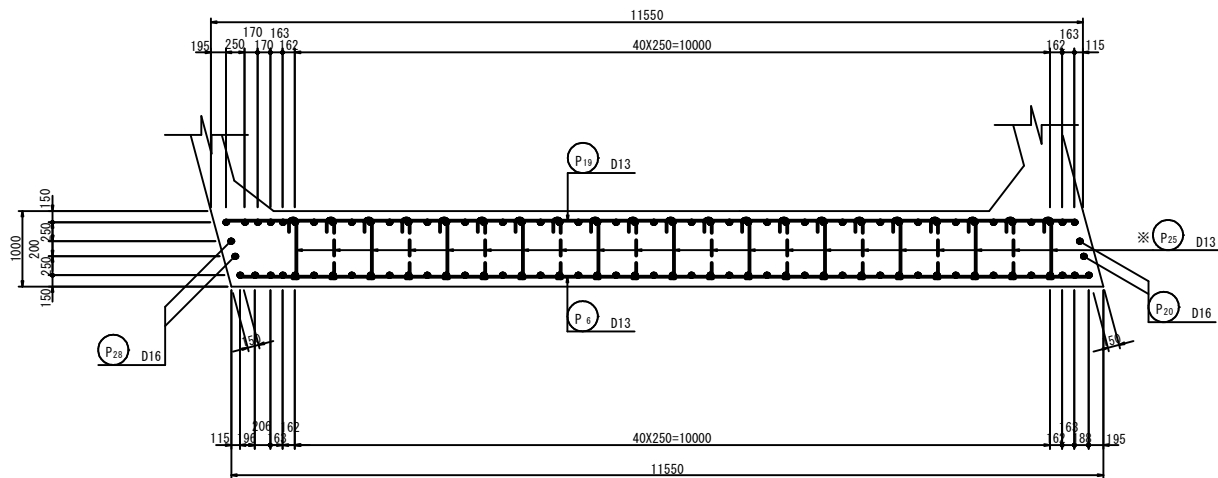
2 - 2



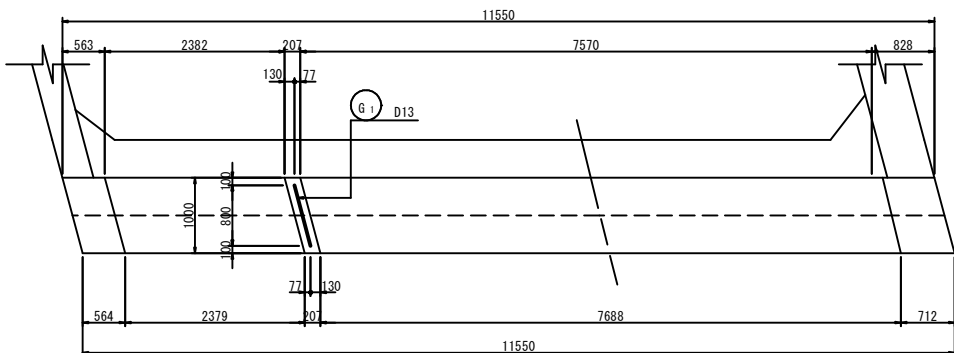
3 - 3



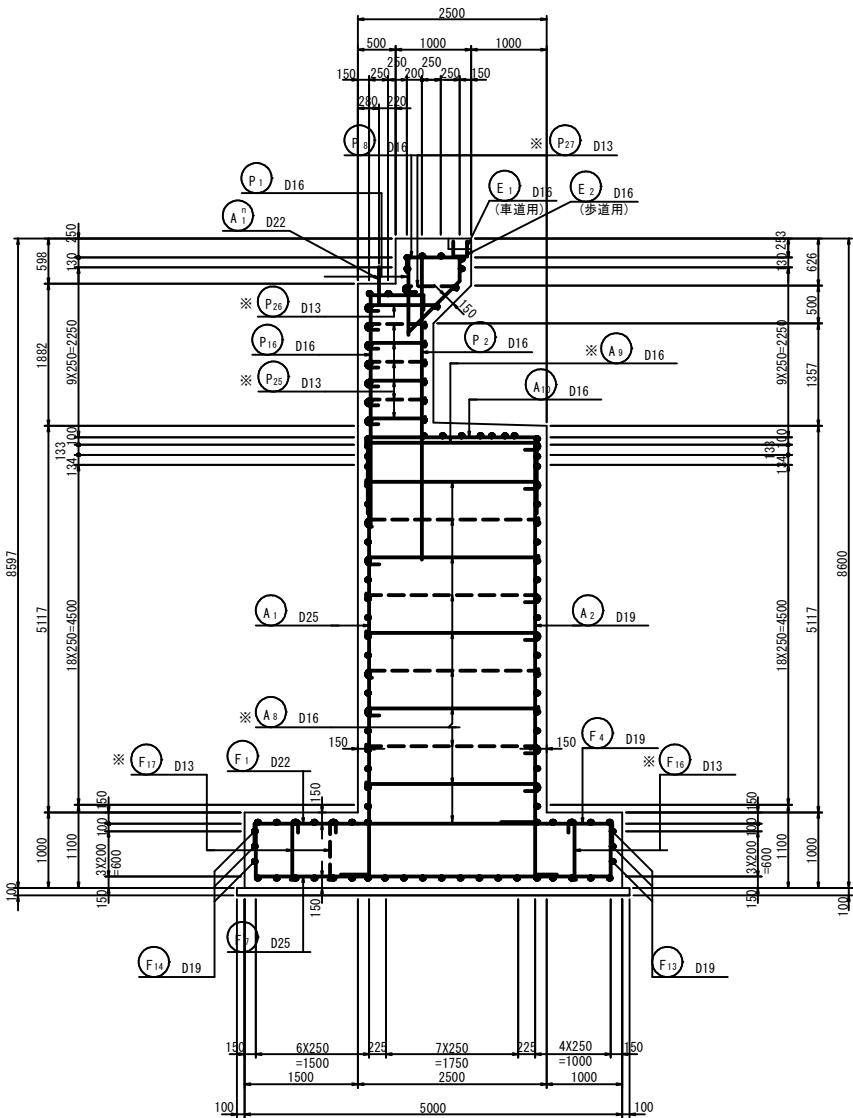
4 - 4



地 覆 平 面 図

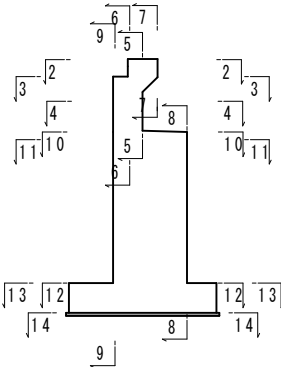


1 - 1



注) 伸縮装置のアンカー筋は伸縮装置詳細図参照のこと。

位 置 図

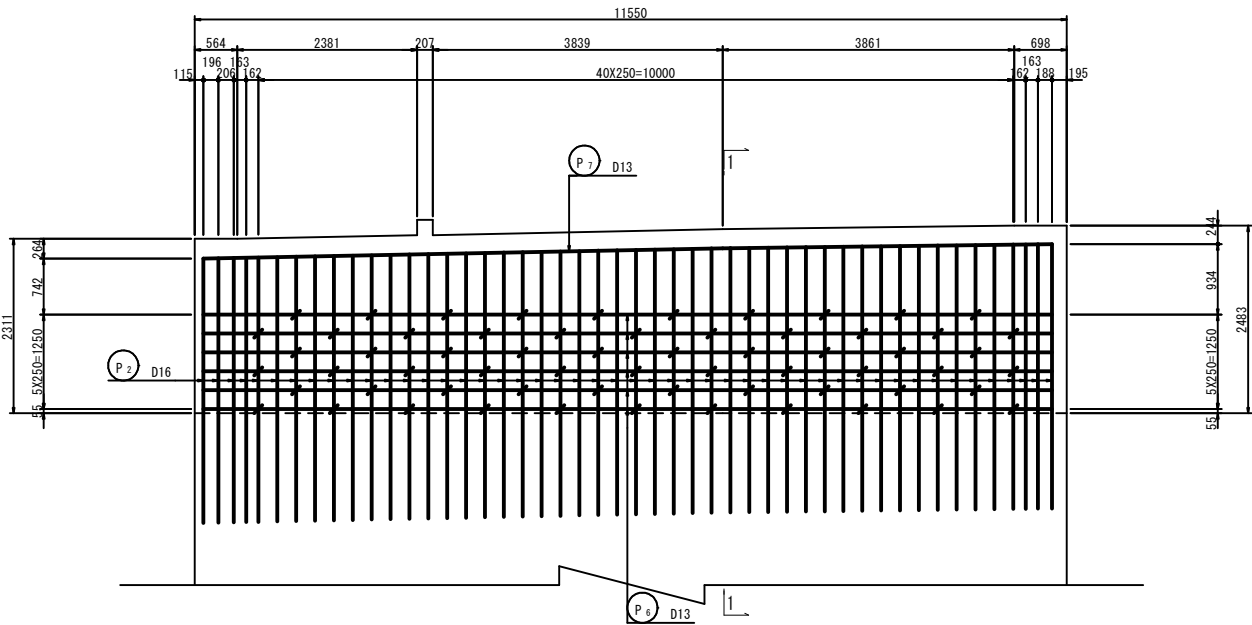


注記) ※印表記は機械式鉄筋定着工法を示すものであり、下記の基準等を満足すること。
1. 道路橋示方書・同解説 (H29.11 日本道路協会)
2. 機械式鉄筋定着工法の配筋設計ガイドライン (H28.7 機械式鉄筋定着工法技術検討委員会)
なお、定着体の設置方向は、施工条件に応じて定着体と半円形フックの設置方向を変更してもよい。
注記) この図面の機械式鉄筋定着工法は参考図であり、製品を指定するものではない。
注記) 施工者は、使用製品の性能と施工方法、管理方法の承認を得て工事を実施すること。

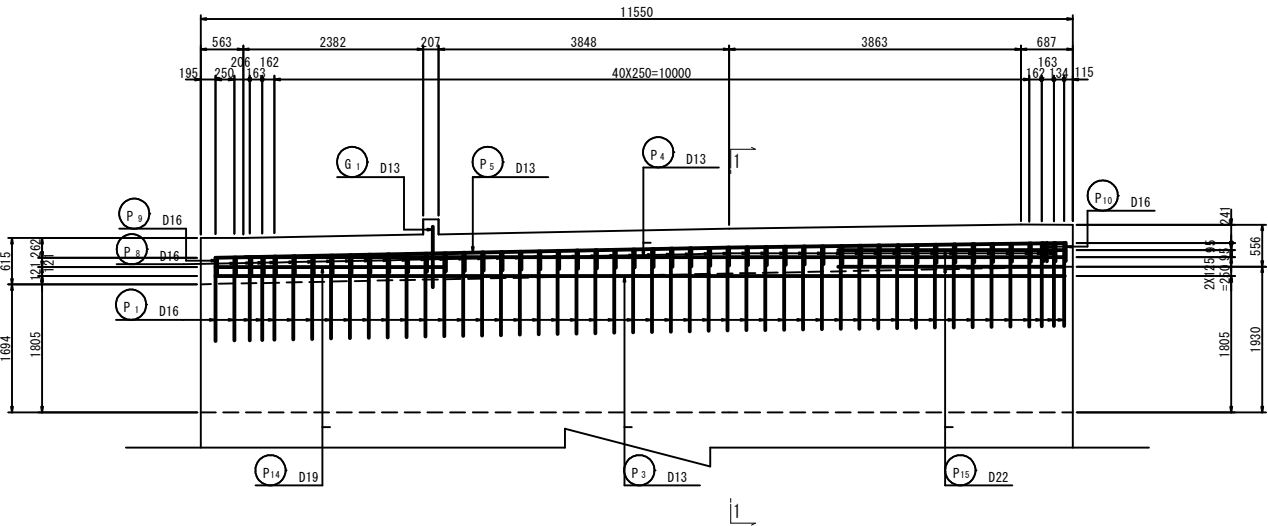
R 8 現 年 起 工			
路線名		県道麻生国府線	
県道麻生国府線(福地工区) 道路改良工事(7工区)(交付金改良)			
図 名		A 1 橋台配筋図 (その1)	
位 置		八頭郡八頭町野町	
縮 尺		1:50	単 位 MM
図 号		全 18 葉 中 の 内 7	
令 和 8 年 度 施 行			
鳥取県 八頭県土整備事務所			

A 1 橋 台 配 筋 図 (そ の 2) S=1:50

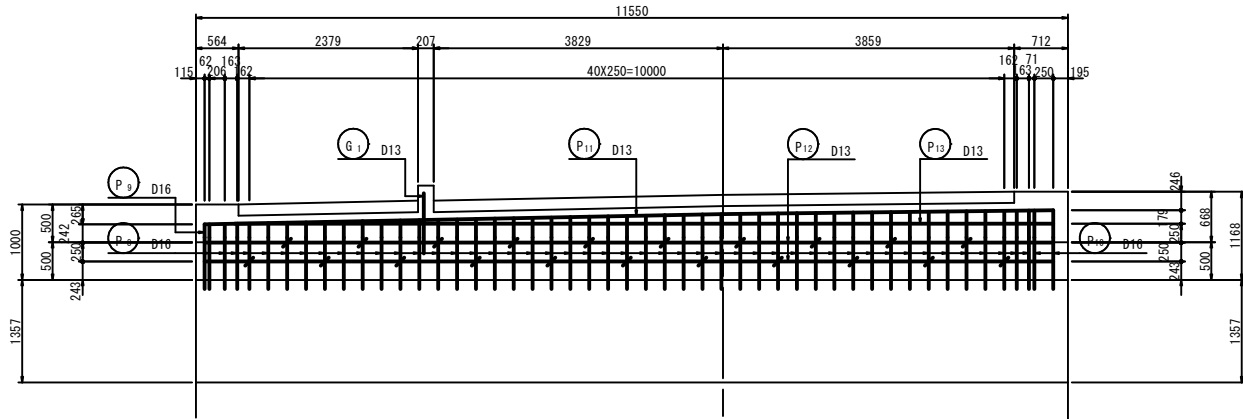
5 - 5



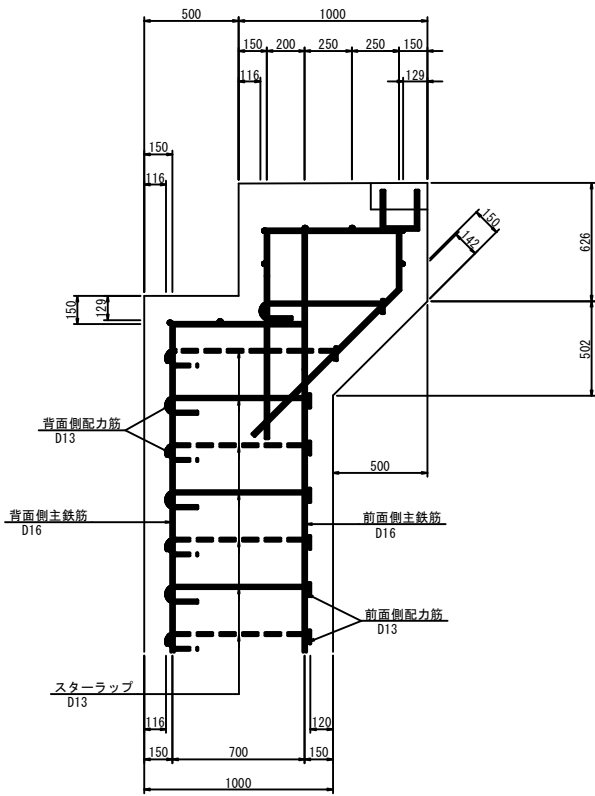
6 - 6



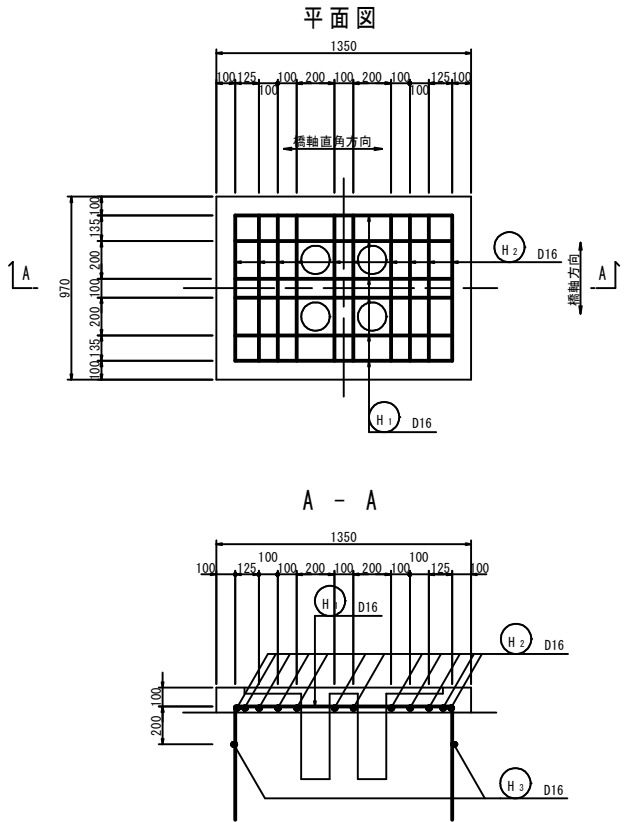
7 - 7



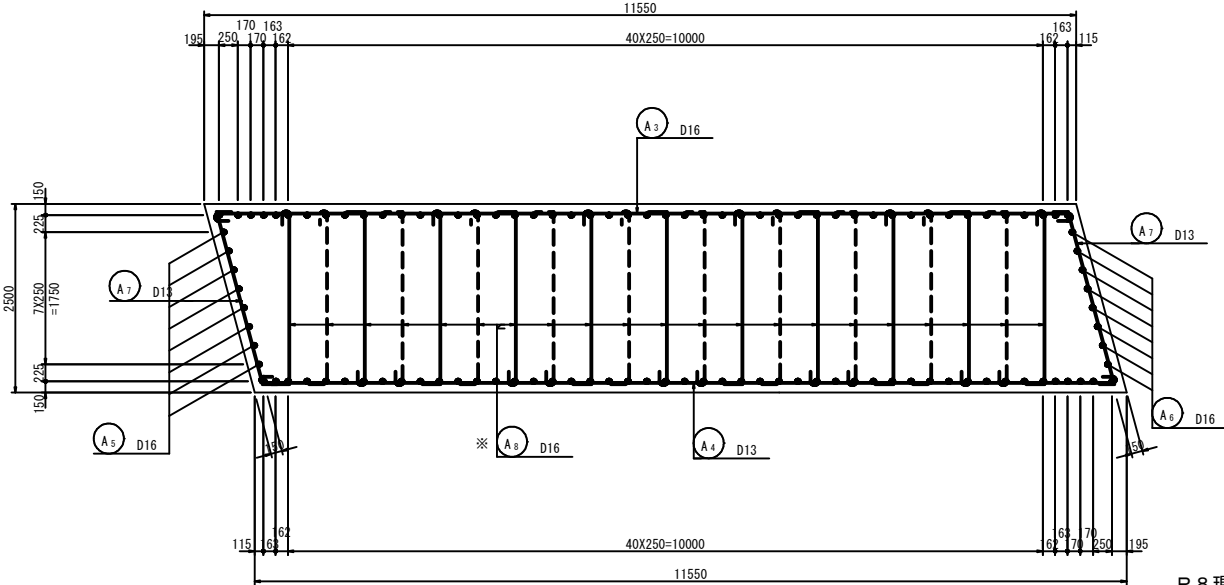
パラペット詳細図 S=1:20



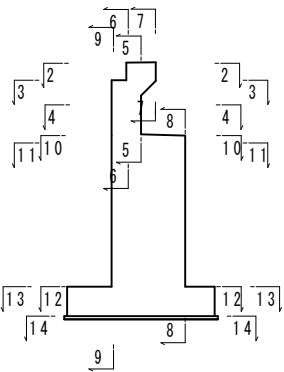
台座コンクリート詳細図 S=1:20



12 - 12

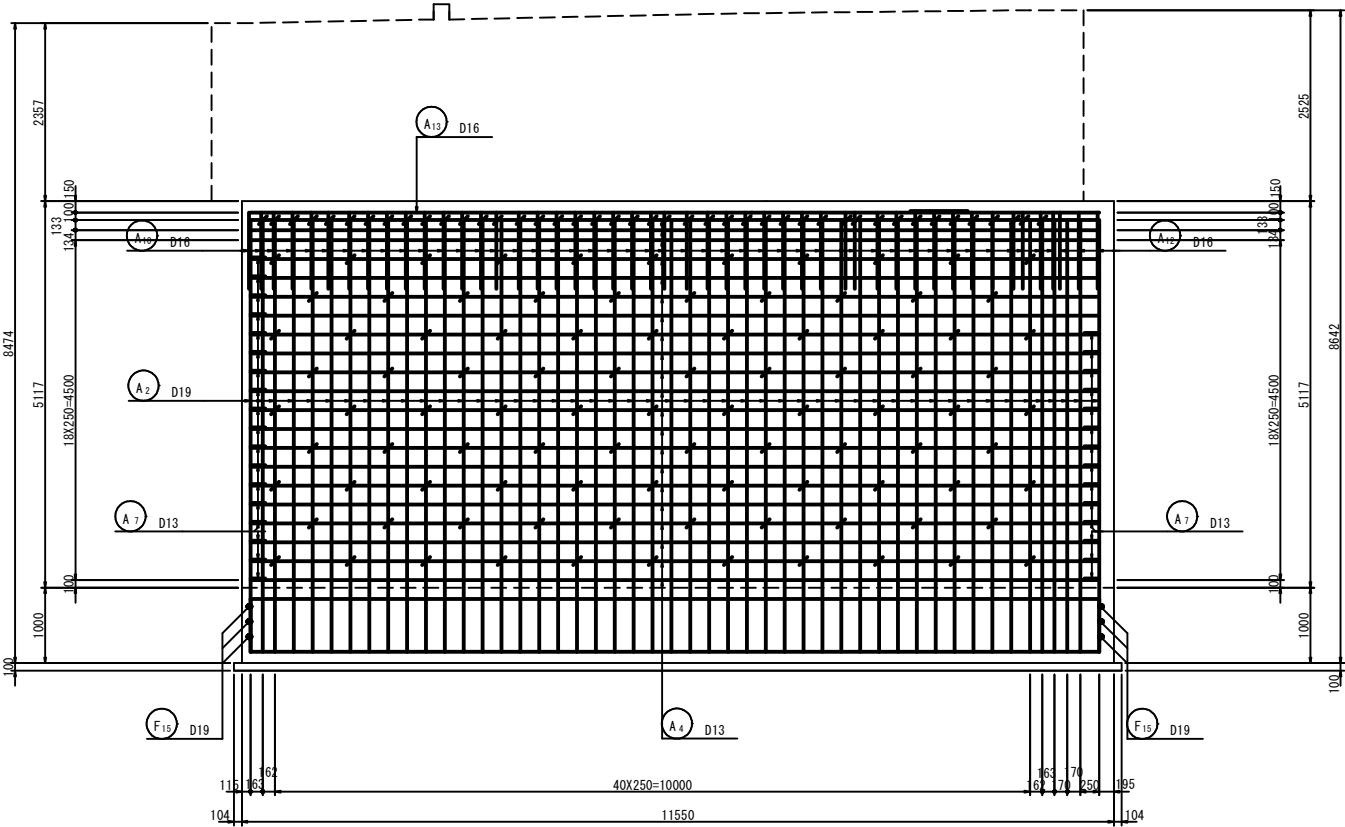


位置図

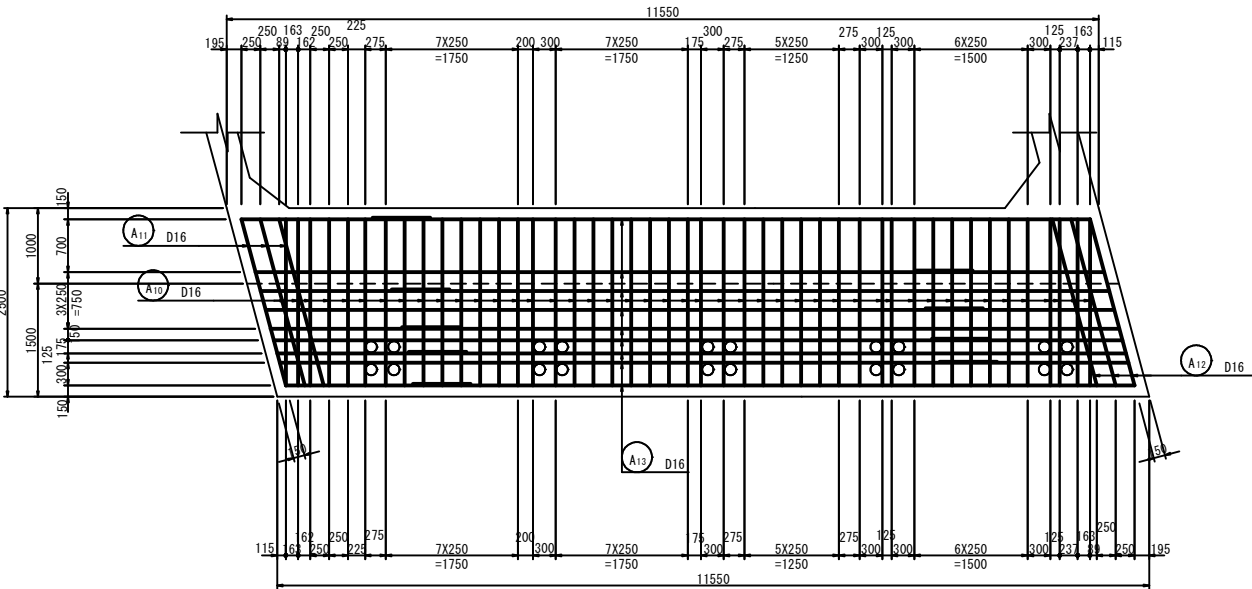
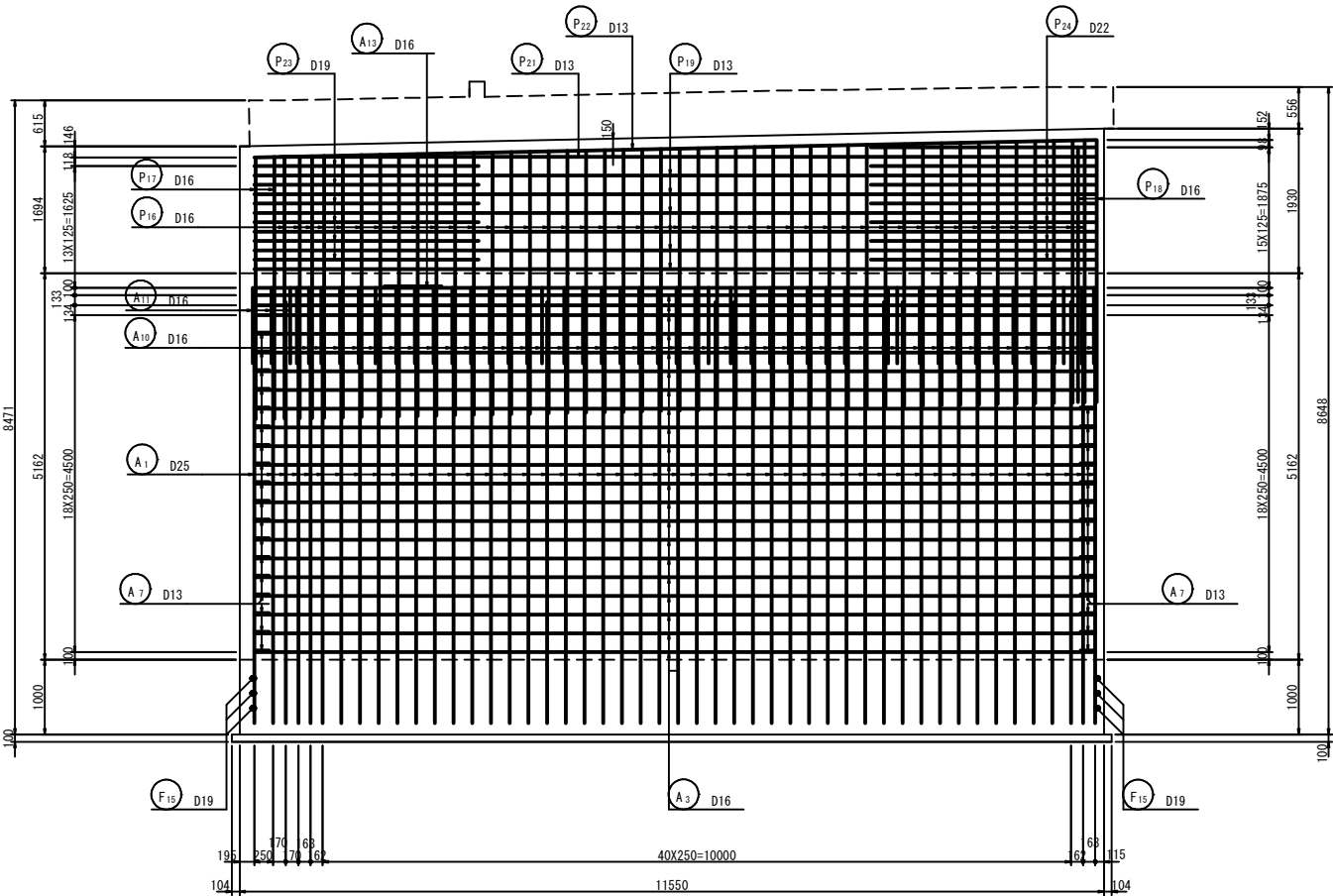


注記) ※印表記は機械式鉄筋定着工法を示すものであり、下記の基準等を満足すること。
1. 道路橋示方書・同解説 (H29. 11 日本道路協会)
2. 機械式鉄筋定着工法の配筋設計ガイドライン (H28. 7 機械式鉄筋定着工法技術検討委員会)
なお、定着体の設置方向は、施工条件に応じて定着体と半円形フックの設置方向を変更してもよい。
注記) この図面の機械式鉄筋定着工法は参考図であり、製品を指定するものではない。
注記) 施工者は、使用製品の性能と施工方法、管理方法の承認を得て工事を実施すること。

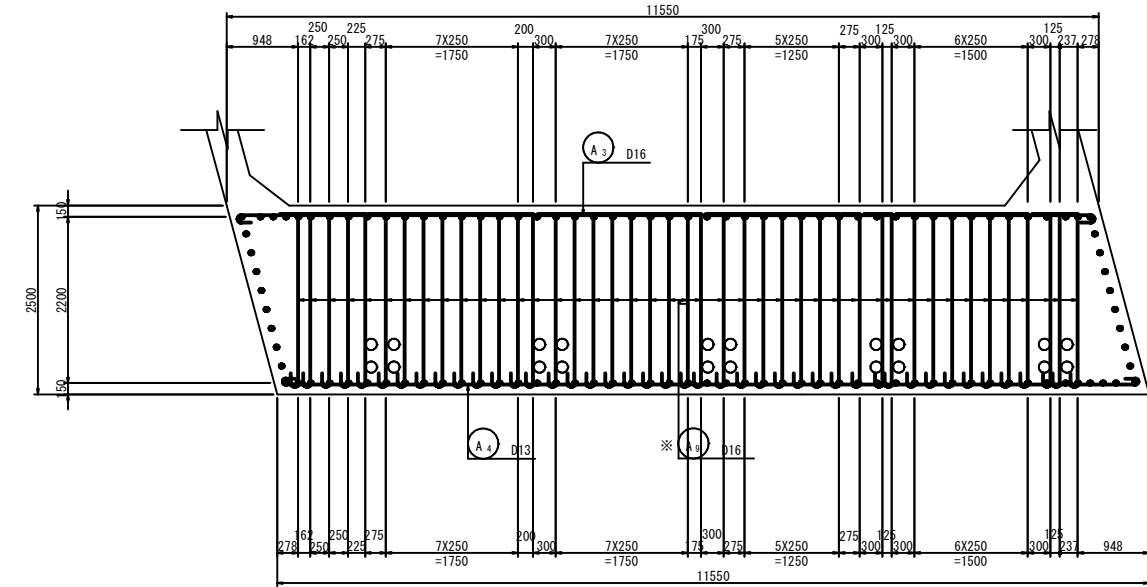
R 8 現年 起工			
路線名	県道麻生国府線		
県道麻生国府線(福地工区) 道路改良工事(7工区)(交付金改良)			
図 名	A 1 橋台配筋図 (その2)		
位 置	八頭郡八頭町野町		
縮 尺	図示	単 位	MM
図 号	全 18 葉 中 の 内 8		
令和 8 年 度 施 行			
鳥取県 八頭県土整備事務所			



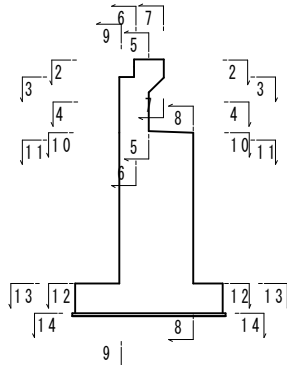
9 - 9



11 - 11



位置図



注記) ※印表記は機械式鉄筋定着工法を示すものであり、下記の基準等を満足すること。

1. 道路橋示方書・同解説 (H29. 11 日本道路協会)
2. 機械式鉄筋定着工法の配筋設計ガイドライン (H28. 7 機械式鉄筋定着工法技術検討委員会)

なお、定着体の設置方向は、施工条件に応じて定着体と半円形フックの設置方向を変更してもよい。

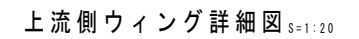
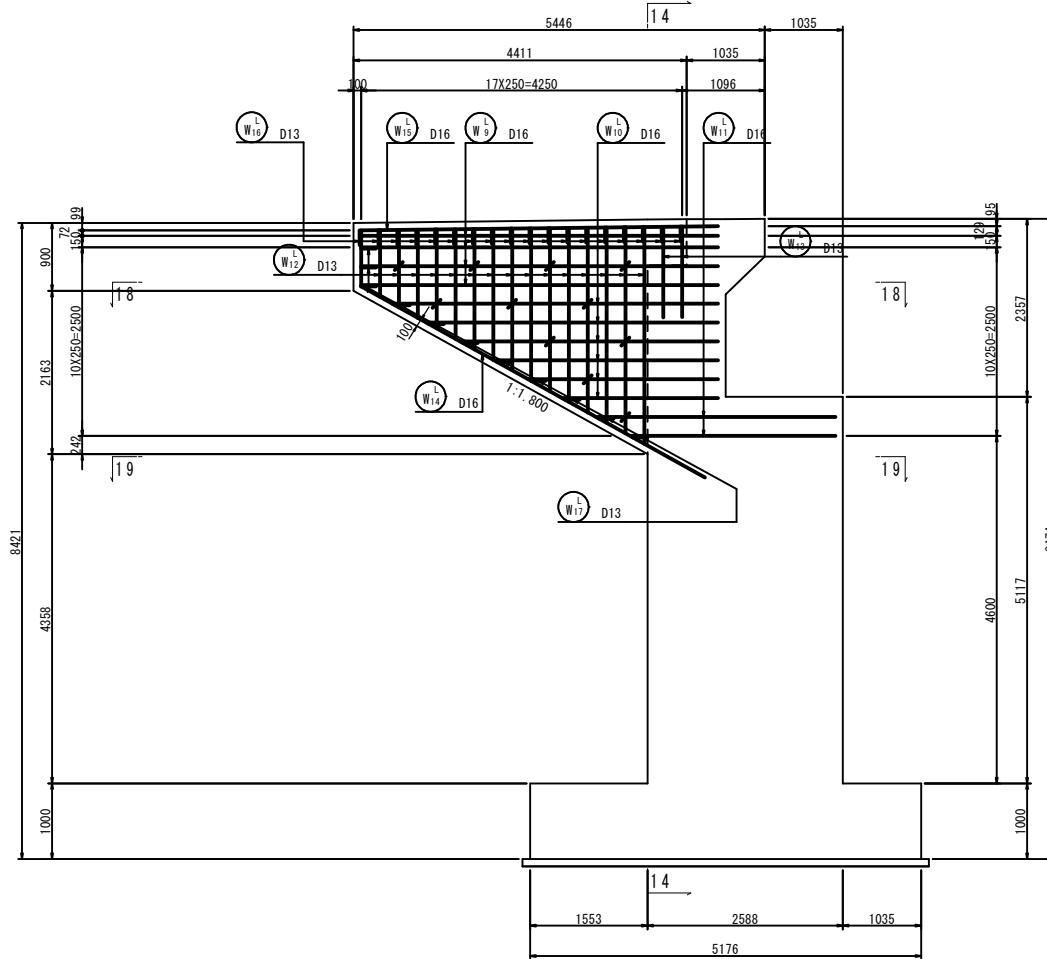
注記) この図面の機械式鉄筋定着工法は参考図であり、製品を指定するものではない。

注記) 施工者は、使用製品の性能と施工方法、管理方法の承認を得て工事を実施すること。

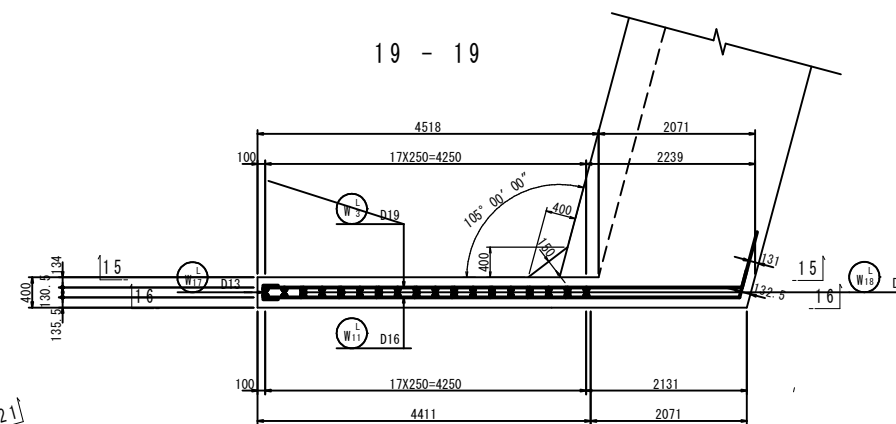
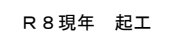
R 8 現年 起工			
路線名	県道麻生国府線		
県道麻生国府線(福地工区) 道路改良工事(7工区)(交付金改良)			
図 名	A 1 橋台配筋図 (その3)		
位 置	八頭郡八頭町野町		
縮 尺	1:50	単 位	MM
図 号	全 18 葉 中 の 内 9		
令和 8 年 度 施 行			
鳥取県 八頭県土整備事務所			

A 1 橋 台 配 筋 図 (そ の 5) S=1:50

17 - 17



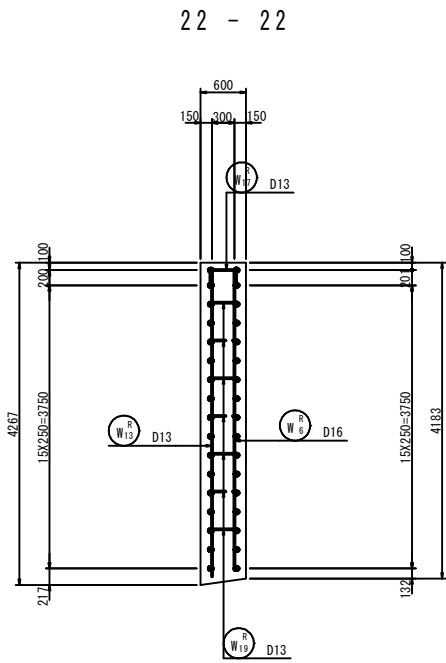
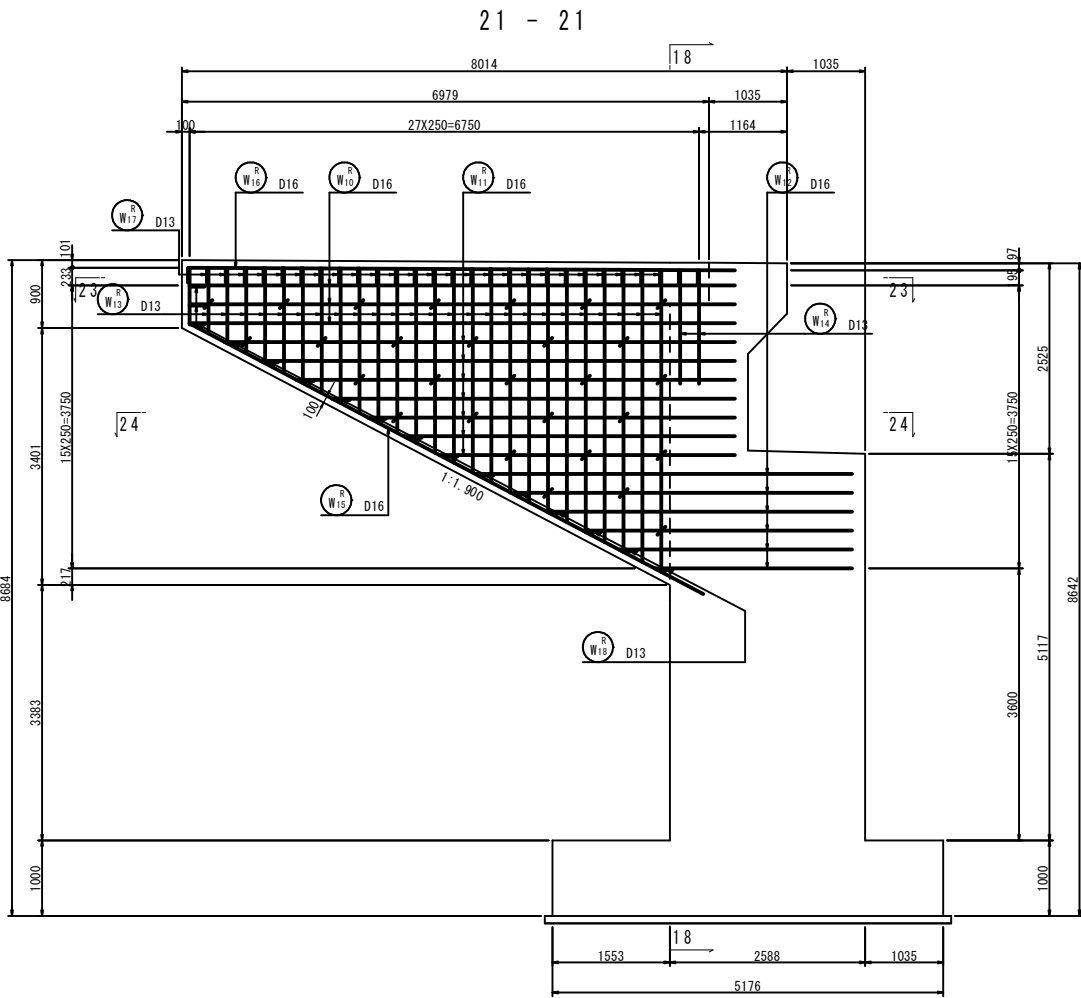
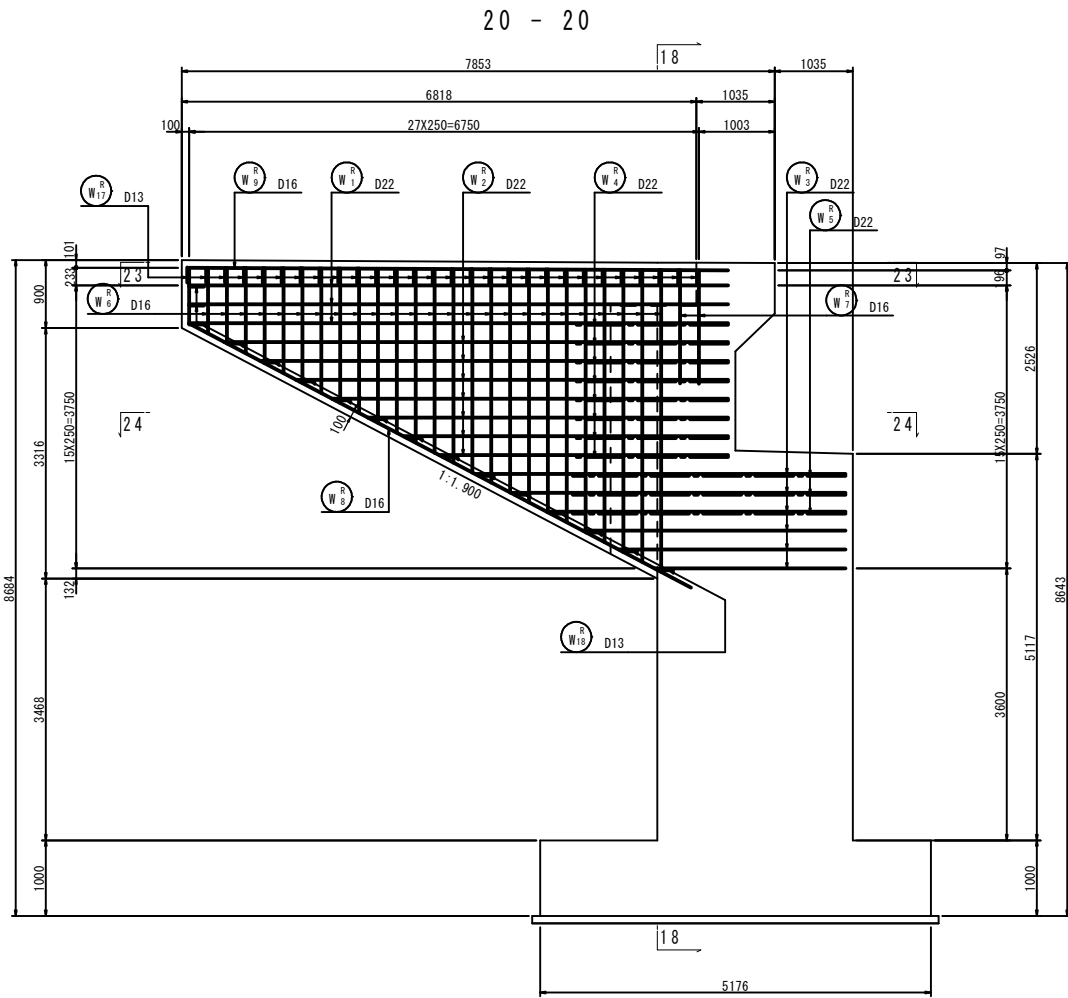
外側（圧縮側）



注記) 施工者は、使用製品の性能と施工方法、管理方法の承認を得て工事を実施すること。

路線名	県道麻生国府線		
県道麻生国府線(福地工区) 道路改良工事(7工区)(交付金改良)			
図 名	A 1 橋台配筋図 (その他)		
位 置	八頭郡八頭町野町		
縮 尺	図示	単 位	MM
図 号	全 18 葉 中 の 内 11		
令和 8 年度 施行			
鳥取県 八頭県土整備事務所			

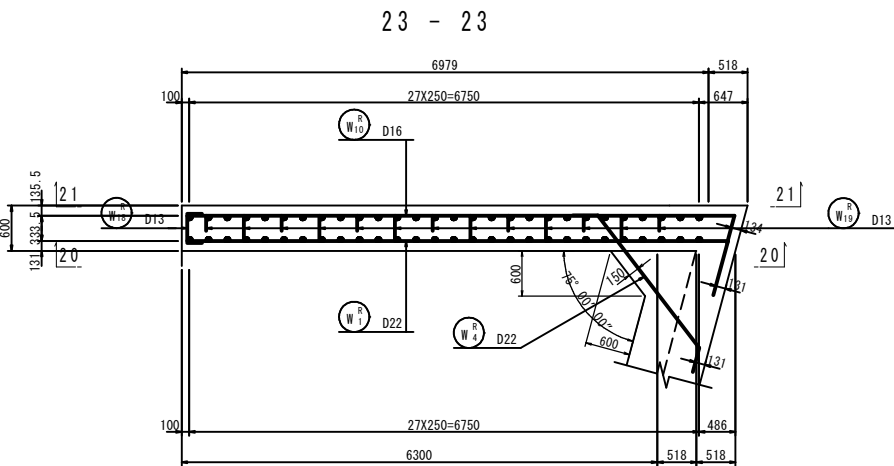
A 1 橋 台 配 筋 図 (そ の 6) S=1:50



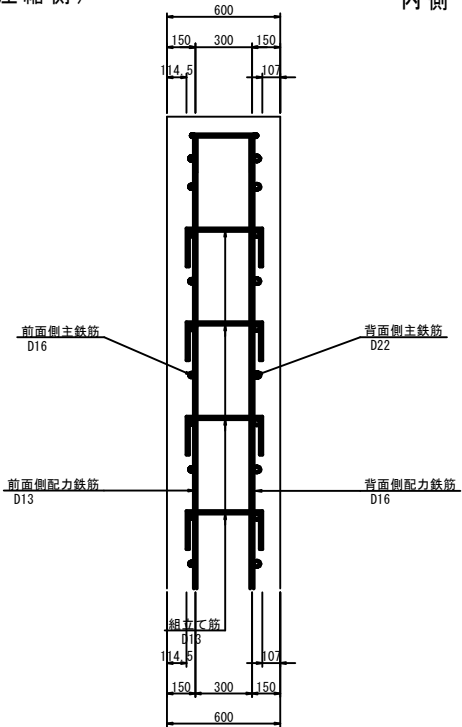
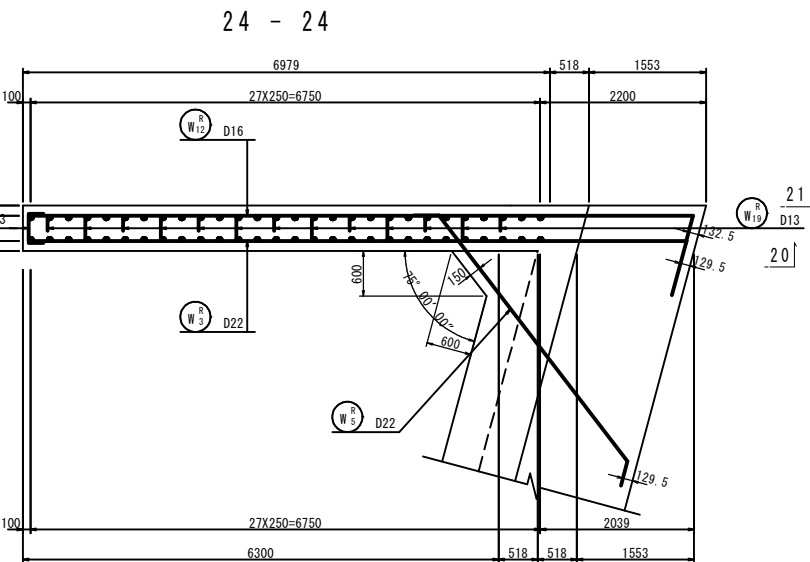
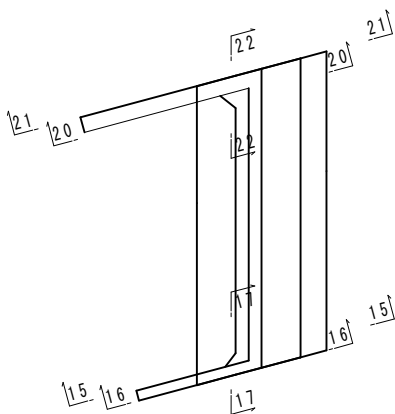
下流側ウィング詳細図 S=1:20

外側（圧縮側）

内側（引張側）



位置図

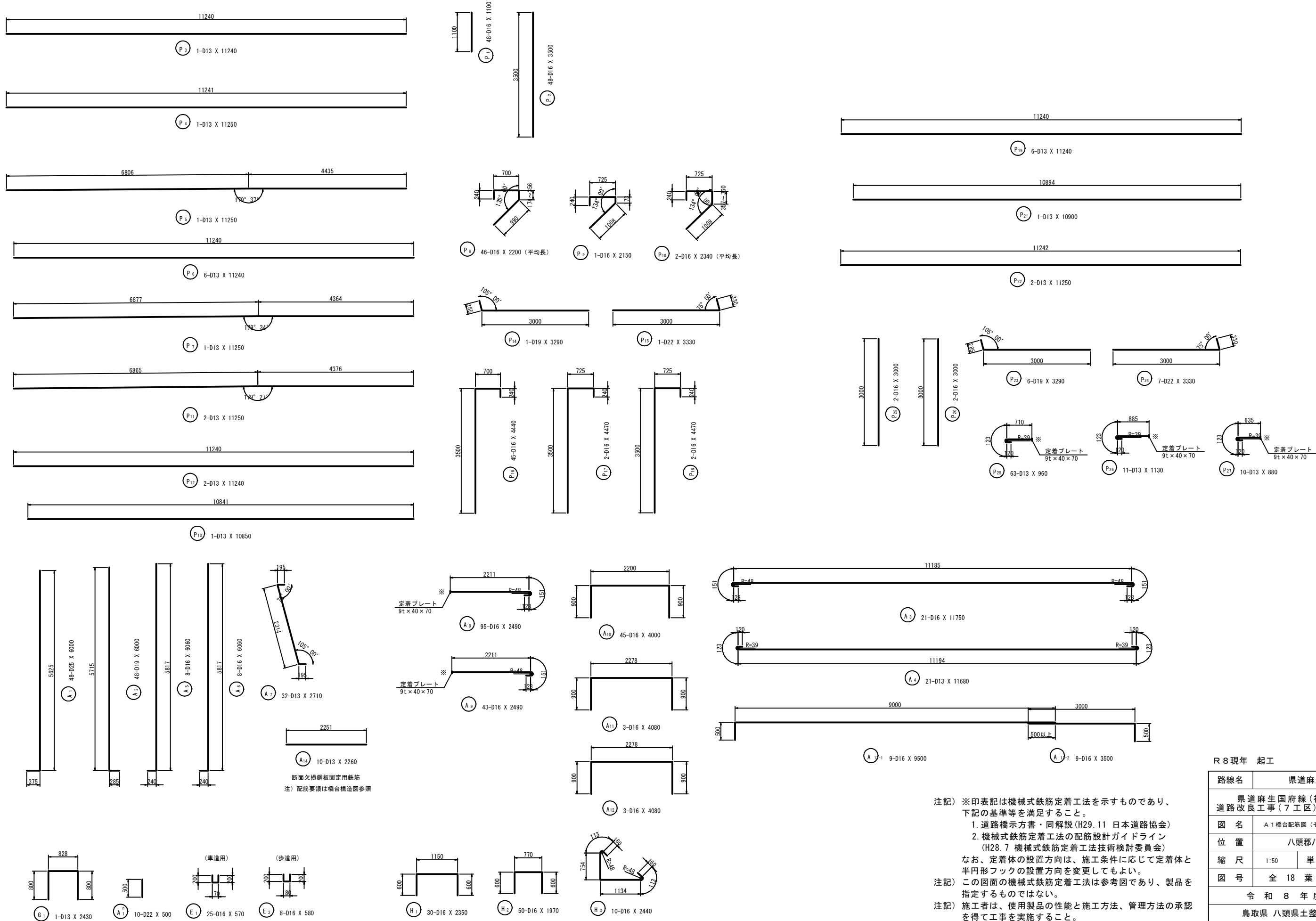


注記) ※印表記は機械式鉄筋定着工法を示すものであり、下記の基準等を満足すること。
1. 道路橋示方書・同解説 (H29. 11 日本道路協会)
2. 機械式鉄筋定着工法の配筋設計ガイドライン (H28. 7 機械式鉄筋定着工法技術検討委員会)
なお、定着体の設置方向は、施工条件に応じて定着体と半円形フックの設置方向を変更してもよい。
注記) この図面の機械式鉄筋定着工法は参考図であり、製品を指定するものではない。
注記) 施工者は、使用製品の性能と施工方法、管理方法の承認を得て工事を実施すること。

R 8 現年 起工			
路線名	県道麻生国府線		
県道麻生国府線(福地工区) 道路改良工事(7工区)(交付金改良)			
図 名	A 1 橋台配筋図 (その6)		
位 置	八頭郡八頭町野町		
縮 尺	図示	単 位	MM
図 号	全 18 葉 中 の 内 12		
令和 8 年度 施行			
鳥取県 八頭県土整備事務所			

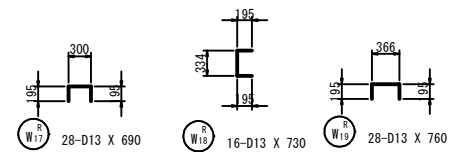
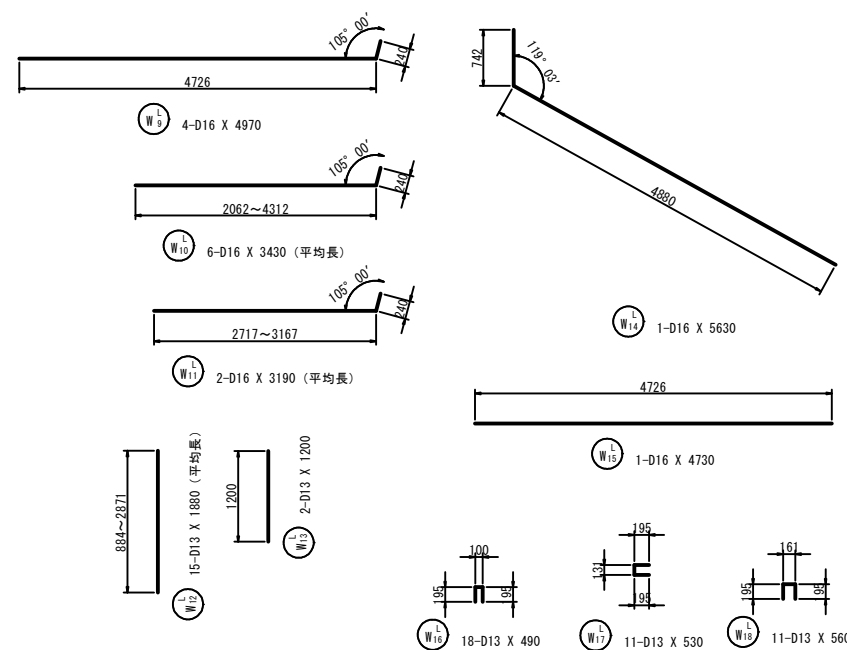
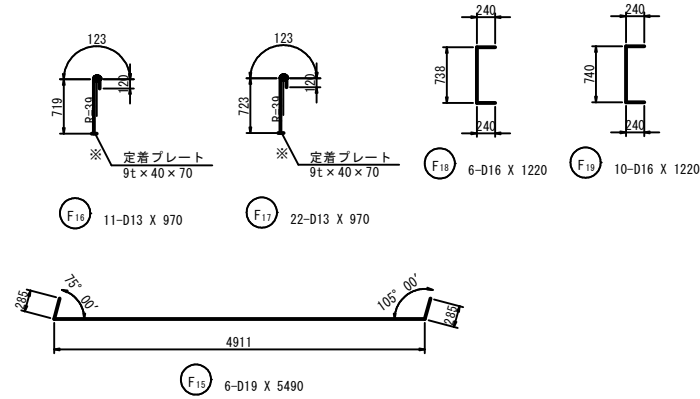
A 1 橋台配筋図（その 7）

S=1:50



R 8 現年 起工			
路線名	県道麻生国府線		
県道麻生国府線(福地工区) 道路改良工事(7工区)(交付金改良)			
図 名	A 1 橋台配筋図 (その7)		
位 置	八頭郡八頭町野町		
縮 尺	1:50	単 位	MM
図 号	全 18 葉 中 の 内 13		
令和 8 年度 施行			
鳥取県 八頭県土整備事務所			

S = 1 : 50



注記) この図面の機械式鉄筋定着工法は参考図であり、製品を指定するものではない。

注記) 施工者は、使用製品の性能と施工方法、管理方法の承認を得て工事を実施すること。

路線名	県道麻生国府線		
県道麻生国府線(福地区区) 道路改良工事(7工区)(交付金改良)			
図 名	A1 橋台配筋図 (その他)		
位 置	八頭郡八頭町野町		
縮 尺	1:50	単 位	MM
図 号	全 18 葉 中 の 内 14		
令和 8 年 度 施 行			
鳥取県 八頭県土整備事務所			

路線名	県道麻生国府線		
県道麻生国府線(福地区区) 道路改良工事(7工区)(交付金改良)			
図 名	A1 橋台配筋図 (その他)		
位 置	八頭郡八頭町野町		
縮 尺	1:50	単 位	MM
図 号	全 18 葉 中 の 内 14		
令和 8 年 度 施 行			
鳥取県 八頭県土整備事務所			

A 1 橋 台 配 筋 図（その 9）

鉄 筋 質 量 表

記号	径	長 さ	本 数	単 位 質 量	一本当り質量	質 量	摘 要
P 1	D16	1100	48	1.56	1.72	83	┐
P 2	D16	3500	48	1.56	5.46	262	┐
P 3	D13	11240	1	0.995	11.18	11	──
P 4	D13	11250	1	0.995	11.19	11	──
P 5	D13	11250	1	0.995	11.19	11	──
P 6	D13	11240	6	0.995	11.18	67	──
P 7	D13	11250	1	0.995	11.19	11	──
P 8	D16	2200	46	1.56	3.43	158	ㄣ (平均長)
P 9	D16	2150	1	1.56	3.35	3	ㄣ
P 10	D16	2340	2	1.56	3.65	7	ㄣ (平均長)
P 11	D13	11250	2	0.995	11.19	22	──
P 12	D13	11240	2	0.995	11.18	22	──
P 13	D13	10850	1	0.995	10.80	11	──
P 14	D19	3290	1	2.25	7.40	7	┐
P 15	D22	3330	1	3.04	10.12	10	┐
P 16	D16	4440	45	1.56	6.93	312	┐
P 17	D16	4470	2	1.56	6.97	14	┐
P 18	D16	4470	2	1.56	6.97	14	┐
P 19	D13	11240	6	0.995	11.18	67	──
P 20	D16	3000	2	1.56	4.68	9	┐
P 21	D13	10900	1	0.995	10.85	11	──
P 22	D13	11250	2	0.995	11.19	22	──
P 23	D19	3290	6	2.25	7.40	44	┐
P 24	D22	3330	7	3.04	10.12	71	┐
P 25	D13	960	63	0.995	0.96	60	← ※
P 26	D13	1130	11	0.995	1.12	12	← ※
P 27	D13	880	10	0.995	0.88	9	← ※
P 28	D16	3000	2	1.56	4.68	9	┐
1350							
H 1	D16	2350	30	1.56	3.67	110	┐
H 2	D16	1970	50	1.56	3.07	154	┐
H 3	D16	2440	10	1.56	3.81	38	┐
302							
E 1	D16	570	25	1.56	0.89	22	┐
E 2	D16	580	8	1.56	0.90	7	┐
29							
G 1	D13	2430	1	0.995	2.42	2	┐
2							
A 1	D25	6000	48	3.98	23.88	1146	┐
A 2	D19	6000	48	2.25	13.50	648	┐
A 3	D16	11750	21	1.56	18.33	385	──
A 4	D13	11680	21	0.995	11.62	244	──
A 5	D16	6060	8	1.56	9.45	76	┐
A 6	D16	6060	8	1.56	9.45	76	┐
A 7	D13	2710	32	0.995	2.70	86	┐
A 8	D16	2490	95	1.56	3.88	369	┐ ※
A 9	D16	2490	43	1.56	3.88	167	┐ ※
A 10	D16	4000	45	1.56	6.24	281	┐
A 11	D16	4080	3	1.56	6.36	19	┐
A 12	D16	4080	3	1.56	6.36	19	┐
A 13-1	D16	9500	9	1.56	14.82	133	──
A 13-2	D16	3500	9	1.56	5.46	49	┐
A 14	D13	2260	10	0.995	2.25	23	──
3721							
A 1	D22	500	10	3.04	1.52	15	┐
15							

記号	径	長 さ	本 数	単 位 質 量	一本当り質量	質 量	摘 要
F 1	D22	4030	40	3.04	12.25	490	──
F 2	D22	4170	6	3.04	12.68	76	──
F 3	D22	4170	5	3.04	12.68	63	──
F 4	D19	1740	40	2.25	3.92	157	┐
F 5	D19	1790	3	2.25	4.03	12	┐
F 6	D19	1790	6	2.25	4.03	24	┐
F 7	D25	6100	40	3.98	24.28	971	┐
F 8	D25	6270	6	3.98	24.95	150	┐
F 9	D25	6270	6	3.98	24.95	150	┐
F 10	D16	11240	7	1.56	17.53	123	──
F 11	D13	11240	5	0.995	11.18	56	──
F 12	D16	11240	20	1.56	17.53	351	──
F 13	D19	11240	3	2.25	25.29	76	──
F 14	D19	11240	3	2.25	25.29	76	──
F 15	D19	5490	6	2.25	12.35	74	──
F 16	D13	970	11	0.995	0.97	11	┐ ※
F 17	D13	970	22	0.995	0.97	21	┐ ※
F 18	D16	1220	6	1.56	1.90	11	┐
F 19	D16	1220	10	1.56	1.90	19	┐
2911							
W 1	D19	5130	4	2.25	11.54	46	──
W 2	D19	3590	6	2.25	8.08	48	── (平均長)
W 3	D19	3280	2	2.25	7.38	15	── (平均長)
W 4	D19	2700	7	2.25	6.08	43	／
W 5	D13	1880	15	0.995	1.87	28	┐ (平均長)
W 6	D13	1200	2	0.995	1.19	2	┐
W 7	D16	5670	1	1.56	8.85	9	┐
W 8	D16	4770	1	1.56	7.44	7	──
W 9	D16	4970	4	1.56	7.75	31	──
W 10	D16	3430	6	1.56	5.35	32	── (平均長)
W 11	D16	3190	2	1.56	4.98	10	── (平均長)
W 12	D13	1880	15	0.995	1.87	28	┐ (平均長)
W 13	D13	1200	2	0.995	1.19	2	┐
W 14	D16	5630	1	1.56	8.78	9	┐
W 15	D16	4730	1	1.56	7.38	7	──
W 16	D13	490	18	0.995	0.49	9	┐
W 17	D13	530	11	0.995	0.53	6	┐
W 18	D13	560	11	0.995	0.56	6	┐
338							
W R 1	D22	7690	3	3.04	23.38	70	──
W R 2	D22	5800	7	3.04	17.63	123	── (平均長)
W R 3	D22	4050	6	3.04	12.31	74	── (平均長)
W R 4	D22	2880	8	3.04	8.76	70	┐
W R 5	D22	4770	3	3.04	14.50	44	┐
W R 6	D16	2440	25	1.56	3.81	95	┐ (平均長)
W R 7	D16	1500	2	1.56	2.34	5	┐
W R 8	D16	8290	1	1.56	12.93	13	┐
W R 9	D16	7140	1	1.56	11.14	11	──
W R 10	D16	7470	3	1.56	11.65	35	──
W R 11	D16	5610	7	1.56	8.75	61	── (平均長)
W R 12	D16	4040	6	1.56	6.30	38	── (平均長)
W R 13	D13	2440	25	0.995	2.43	61	┐ (平均長)
W R 14	D13	1500	2	0.995	1.49	3	┐
W R 15	D16	8980	1	1.56	14.01	14	┐
W R 16	D16	7230	1	1.56	11.28	11	──
W R 17	D13	690	28	0.995	0.69	19	┐
W R 18	D13	730	16	0.995	0.73	12	┐
W R 19	D13	760	28	0.995	0.76	21	┐
780							
合 計							
D25				2417 kg			
D22				1106 kg			
D19				1270 kg			
D16				3668 kg			
D13				987 kg			
総質量				9448 kg (SD345)			

機械式鉄筋定着工法数量表

【下部工施工】

鉄筋径	箇 所 数					
	0<L≦1m	1<L≦2m	2<L≦3m	3<L≦4m	4<L≦5m	5<L≦6m
D13	106	11	－	－	－	－
D16	－	－	138	－	－	－
D19	－	－	－	－	－	－
D22	－	－	－	－	－	－
D25	－	－	－	－	－	－
小 計	106	11	138	－	－	－
合 計	255					

注記) ※印表記は機械式鉄筋定着工法を示すものであり、下記の基準等を満足すること。

1. 道路橋示方書・同解説 (H29. 11 日本道路協会)

2. 機械式鉄筋定着工法の配筋設計ガイドライン (H28. 7 機械式鉄筋定着工法技術検討委員会)

なお、定着体の設置方向は、施工条件に応じて定着体と半円形フックの設置方向を変更してもよい。

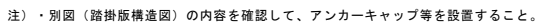
注記) この図面の機械式鉄筋定着工法は参考図であり、製品を指定するものではない。

注記) 施工者は、使用製品の性能と施工方法、管理方法の承認を得て工事を実施すること。

R 8 現年 起工			
路線名	県道麻生国府線		
県道麻生国府線(福地工区) 道路改良工事(7工区)(交付金改良)			
図 名	A 1 橋台配筋図 (その 9)		
位 置	八頭郡八頭町野町		
縮 尺	一	単 位	MM
図 号	全 18 葉 中 の 内 15		
令和 8 年度 施 行			
鳥取県 八頭県土整備事務所			

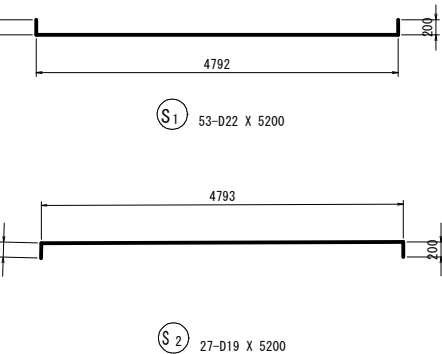
S=1 : 50

S=1 : 10

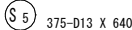
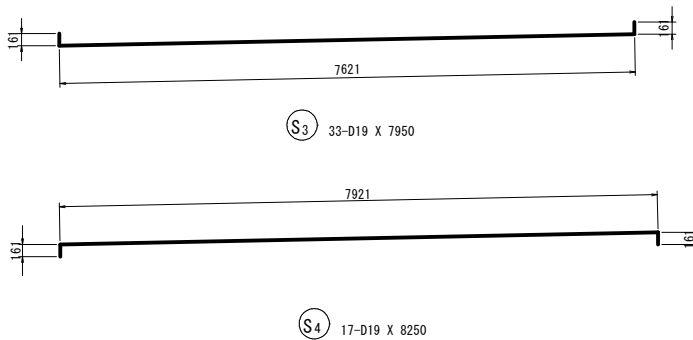


種 別	径	長 さ (mm)	本 数	単位質量 (kg/m)	一本当り質量 (kg/本)	質 量 (kg)	摘 要
S ₁	D22	5200	53	3.04	15.81	838	――
S ₂	D19	5200	27	2.25	11.70	316	――
S ₃	D19	7950	33	2.25	17.89	590	――
S ₄	D19	8250	17	2.25	18.56	316	――
S ₅	D13	640	375	0.995	0.64	240	⌋
2300							
合 計		D22		838 kg			
		D19		1222 kg			
		D13		240 kg			
総質量				2300 kg			

(踏掛版上面)



(踏掛版下面)



(上面) (下面)

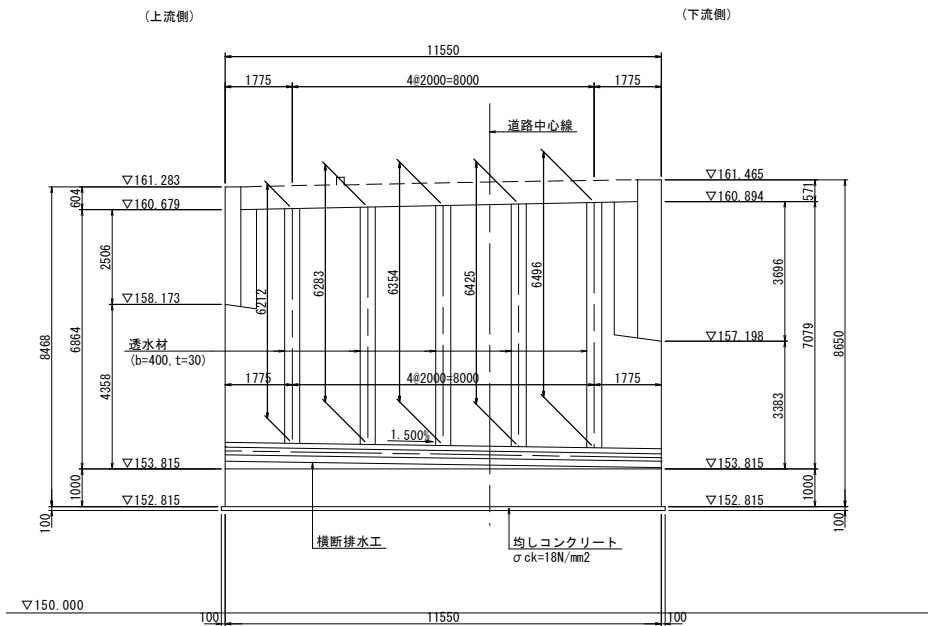


路線名	県道麻生国府線		
県道麻生国府線(福地工区) 道路改良工事(7工区)(交付金改良)			
図 名	A1橋台踏掛版配筋図		
位 置	八頭郡八頭町野町		
縮 尺	図示	単 位	M
図 号	全 18 葉 中 の 内 16		
令和 8 年 度 施 行			
鳥取県 八頭県土整備事務所			

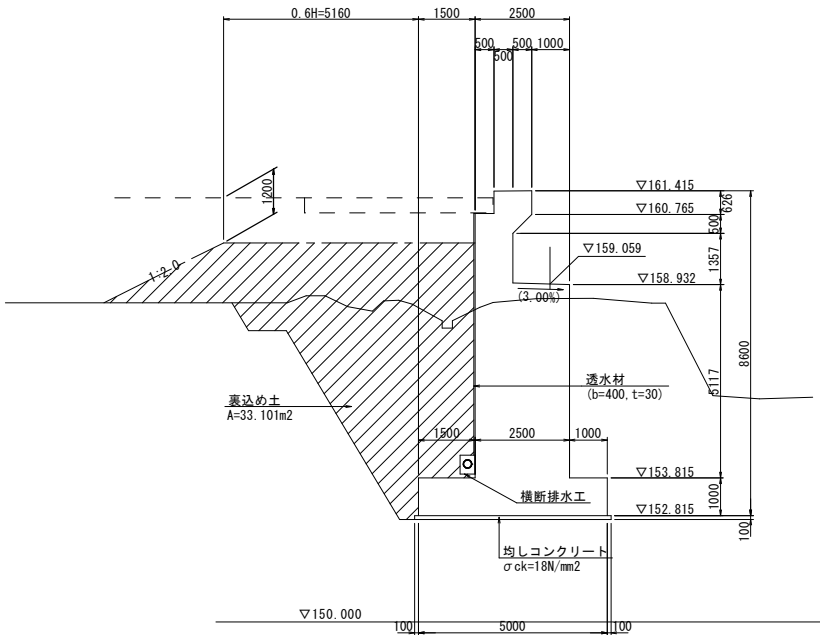
A1橋台背面アプローチ部詳細図

S=1:100

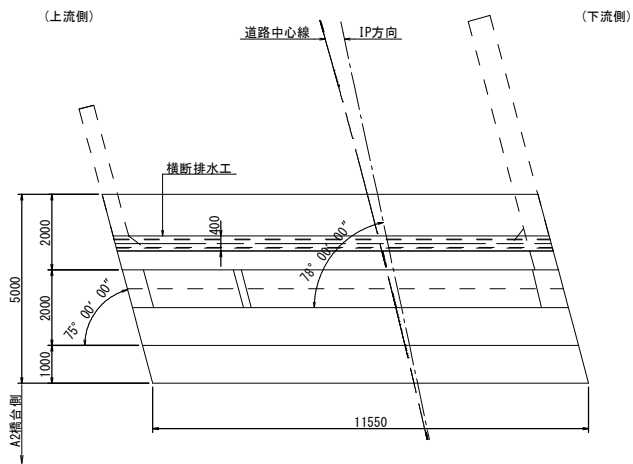
背面図



断面図

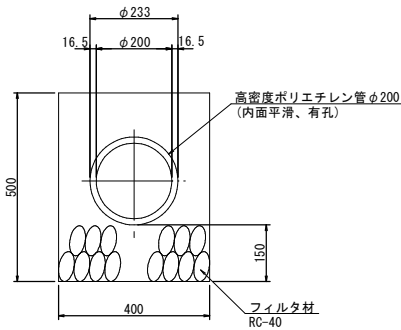


平面図



横断排水工詳細図

S=1:10



材料表

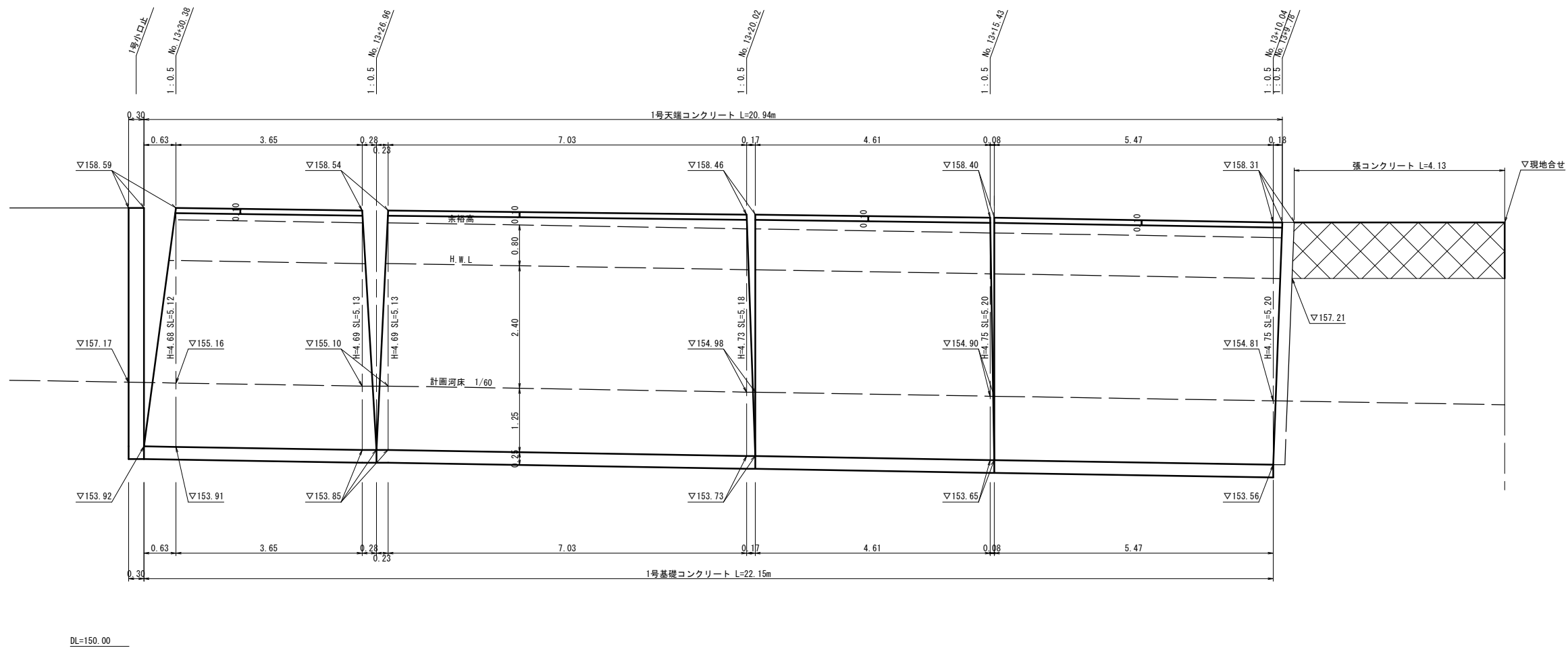
項目	規格	単位	数量	算式
透水材	B=400mm, t=30mm	m	31.77	
横断排水工	Du-P (DP) φ0.20 × 0.5 × 0.4	m	11.55	
構造物裏込め土	裏込め材 (γ=19kN/m³, φ=30°)	m³	382.3	33.101 × 11.55=382.3

R 8 現年 起工

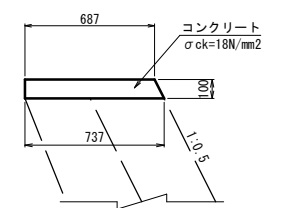
路線名	県道麻生国府線		
県道麻生国府線(福地工区) 道路改良工事(7工区)(交付金改良)			
図 名	A1橋台背面アプローチ部詳細図		
位 置	八頭郡八頭町野町		
縮 尺	図示	単 位	MM
図 号	全 18 葉 中 の 内 17		
令和 8 年度 施行			
鳥取県 八頭県土整備事務所			

護岸構造図（その１）

左岸側 積ブロック展開図
S=1:50

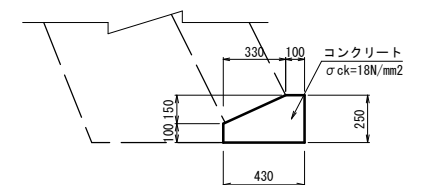


1号天端コンクリート
S=1:20



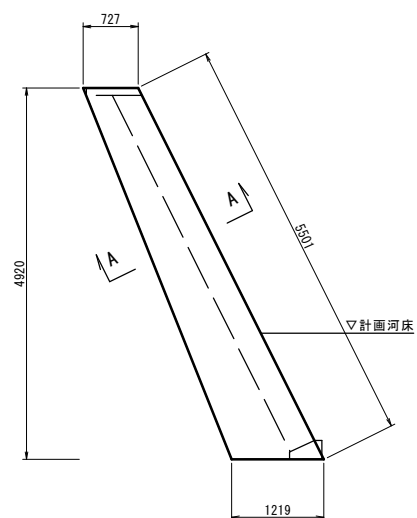
名 称	規 格	単位	数 量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m ³	0.712
型 枠	小型構造物	m ²	2.12
目 地 材	t=10mm	m ²	0.07

1号基礎コンクリート
S=1:20

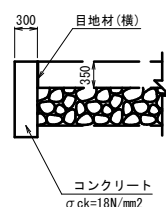


名 称	規 格	単 位	数 量
コンクリート	σck=18N/mm ²	m ³	0.828
型 枠	小型構造物	m ²	3.50
目 地 材	t=10mm	m ²	0.08

1号小口止
S=1:50

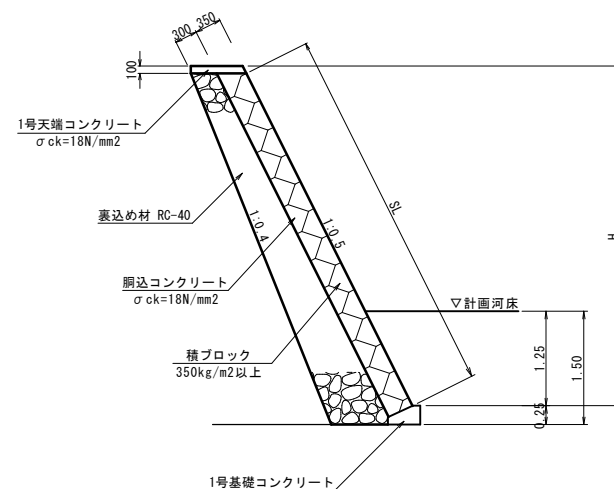


A-A断面

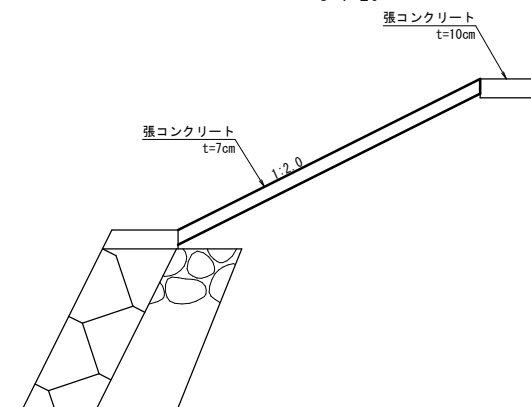


名 称	規 格	単位	数 量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m ³	1.436
型 枠		m ²	9.57
目 地 材	t=10mm	m ²	1.93

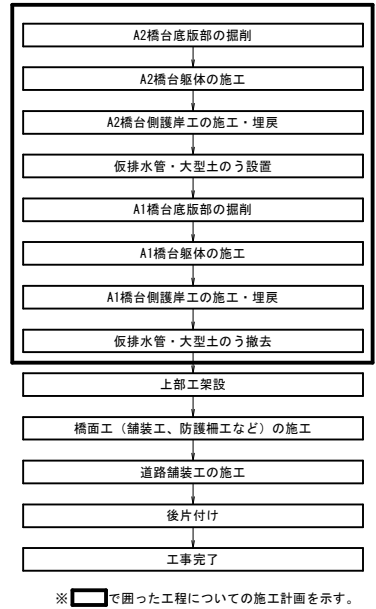
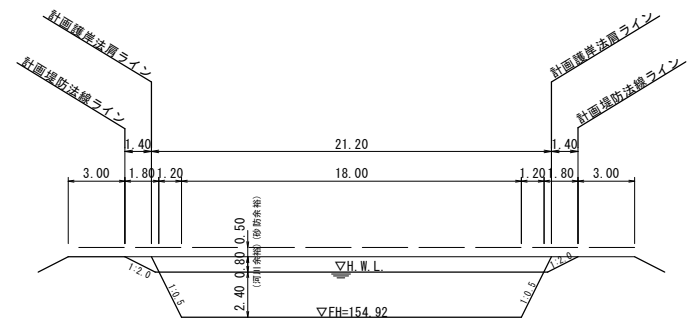
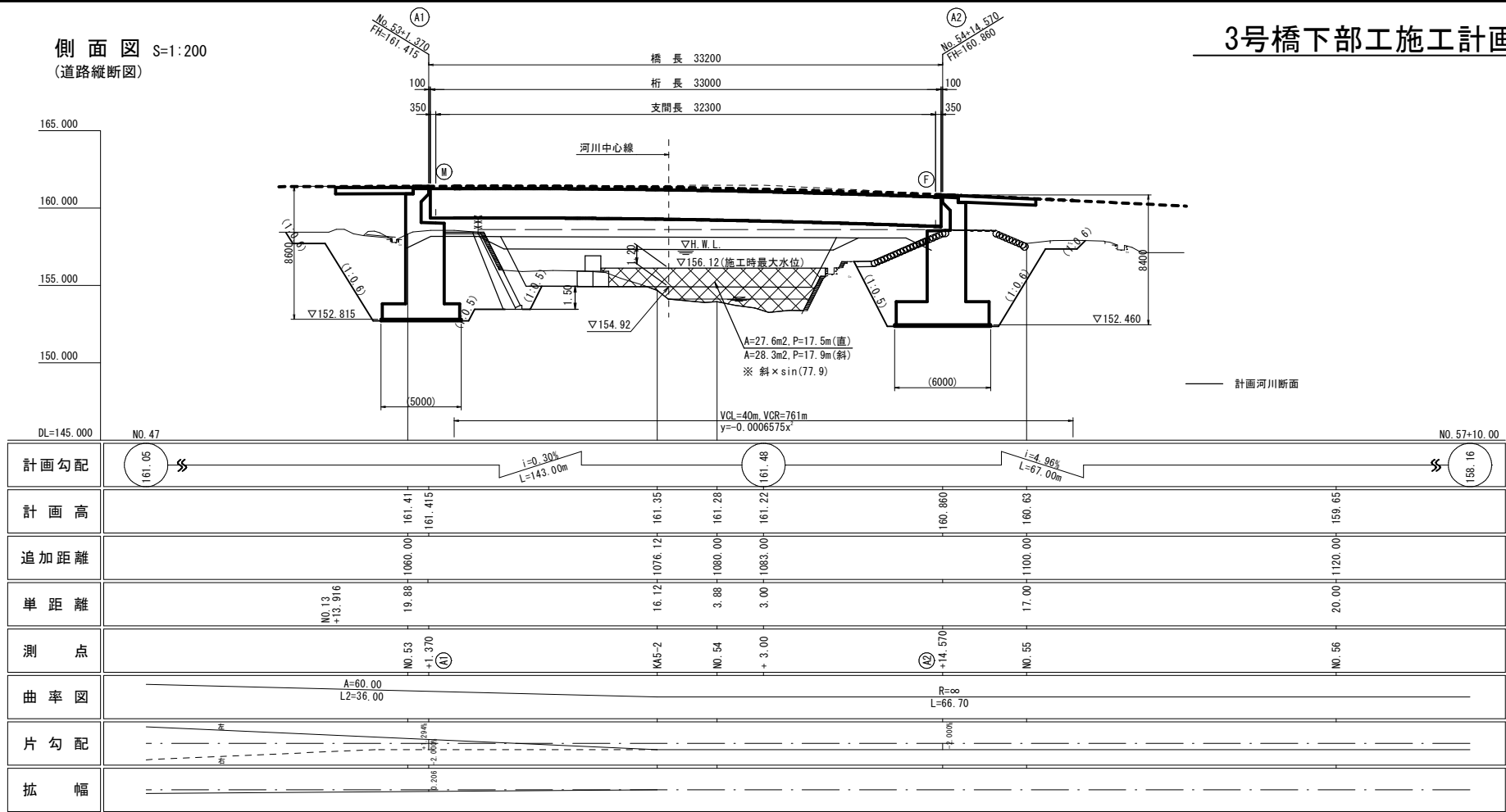
ブロック積護岸 (1:0.5)
(左岸) S=1:50



張コンクリート
S=1:20



R 8 現年 起工			
路線名	県道麻生国府線		
県道麻生国府線(福地工区) 道路改良工事(7工区)(交付金改良)			
図 名	護岸構造図(その1)		
位 置	八頭郡八頭町野町		
縮 尺	図示	単 位	M, mm
図 号	全 18 葉 中 の 内 18		
令和 8 年度 施 行			
鳥取県 八頭県土整備事務所			



路線名	県道麻生国府線		
県道麻生国府線(福地工区) 道路改良工事(7工区)(交付金改良)			
図名	3号橋 下部工施工計画図		
位置	八頭郡八頭町野町		
縮尺	図示	単位	M, mm
図号	全 1 葉 中 の 内 1		
令和 8 年度 施行			
鳥取県 八頭県土整備事務所			

